海老川老人福祉センター増改築工事

目 次

A－1	仕様書 (1)	
A－2	仕様書 (2)	
A－3	仕様書 (3)	
A－4	仕様書 (4)	
A－5	仕様書 (5)	
A－6	仕様書 (6)	
A－7	設計概要・仕上表	
A－8	仕上リスト	
A－9	求積図・配置図・付近見取図	S=1/200・3000
A－10	平面図	S=1/100
A－11	立面図・断面図	S=1/100
A－12	矩計図	S=1/30
A－13	平面詳細図	S=1/50
A－14	展開図	S=1/50
A－15	基礎伏図・床伏図・小屋伏図	S=1/100・30
A－16	軸組図	S=1/50
A－17	各部詳細図	S=1/5
A－18	天井伏図・建具配置図	S=1/100
A－19	金属製・木製建具リスト	S=1/50
A－20	家具リスト・外部階段・スロープ詳細図	S=1/20・50
A－21	平面図・屋根伏図解体工事	S=1/100
A－22	立面図解体工事	S=1/100
A－23	平面詳細図解体工事	S=1/50
A－24	展開図 ——〃——	S=1/50

スパイラル建築研究所
高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明

年 月 日

工事名

工事設計図

NO —

図面名

SCALE

仕様書

海老川老人福祉センター 増改築　　工事

I 工事概要

1. 工事場所　　高知市　朝倉 己 422 番地 1
2. 敷地面積　　881.25 m2
3. 工事種目　　1) 建築主体工事
   2) 外構工事　（進入路 ⟶ ヨーハキ、スロープ）
   3) 解体撤去工事

   床面積　　既存（R.C）　165.6 m2　平屋建
   　　増築（W.）　46.73　〃
4. 別途工事　　⊙電気設備工事　⊙機械設備工事　⊙ガス設備工事　・昇降機設備工事　・植栽工事
   ・合併処理装置設置工事　・外構工事　・　　・
5. 概成工期　　完成期限の 10 日前（平成　年　月　日）

II 建築工事仕様

1. 図面及び特記事項に記載されていない事項は，全て建設大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書（平成９年版）」及び「建築改修工事共通仕様書（平成１０年版）」による。
2. 特記仕様
   1) 項目は，番号に○印の付いたものを適用する。
   2) 特記事項は，⊙印の付いたものを適用する。
      ⊙印のつかない場合は，※印の付いたものを適用する。
      ⊙印と※印の付いた場合は，共に適用する。
   3) 特記事項に記載の（　）内表示番号は，「建築工事共通仕様書」の当該項目，当該図又は当該表を示す。

章		項目	特記事項
1 一般共通事項	①	適用基準等	※建築工事標準詳細図　建設大臣官房官庁営繕部監修（平成５年版） ※敷地調査共通仕様書　建設大臣官房官庁営繕部監修（平成５年版） ・鉄骨設計標準図　建設大臣官房官庁営繕部監修（平成２年版） ・
	2	工事実績情報の登録	・適用する　・適用しない　(1.1.4)
	③	発生材の処理	建設廃棄物の運搬，処分等については，1.1.13により適切に処分するものとし，事前に監督職員に処理計画書を提出する。 建設廃棄物の運搬或いは処分を他業者に委託する場合は，本工事についての書面による委託契約を行い，処理計画書にその写しを添付する。 自己処分場で処分する場合は，その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し，監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。（積替・保管についても同様とする） 建設廃棄物を搬出する全車両（台数）について，現場搬出時及び処分場到着時の各々につき１枚以上の写真撮影をし，マニュフェストＡ票の写しと共に随時，監督職員に報告する。 （工事名，日付，車両ナンバー，該当車両のその日の回数等を記入した黒板を入れて撮影する） 産業廃棄物マニフェストは，後日その写しを整理し，処理量等のリストを添付のうえ監督職員に提出する。 ・引き渡しを要するもの（・　）(1.1.13) ⊙現場再利用を図るもの（⊙ 下足箱、靴入台、手洗タナ、水切カゴタナ、アルミスクリーン、木製建具6枚　） ⊙再生資源化を図るもの（⊙コンクリート塊　・アスファルト塊　・建設発生木材　・　） ・特別管理産業廃棄物の処理方法（・　）
	④	工事週報	工事の全般的な経過及び次週の工事予定を記載した週報を監督職員に提出する。(1.2.4)
	⑤	電気保安技術者	・適用する　⊙適用しない　(1.3.3)
	⑥	施工条件	施工時間　※1.3.5 (a) (1) による　・　(1.3.5) ・専任の保安員の配置（　） ・その他の施工条件（　）
	⑦	技能士	※適用する　（○：一級，●：二級）　・適用しない　(1.5.2) ⊙●とび　⊙○型枠工事　⊙○鉄筋組立て　・○コンクリート圧送工事　・○コンクリートブロック工事 ・○アスファルト防水工事　・○合成ゴム系シート防水工事　・○ウレタンゴム系塗膜防水工事　・○石張り ⊙○シーリング防水工事　⊙○タイル張り　⊙○大工工事　・○かわらぶき　⊙○建築板金 ・●スレート工事　・○鋼製下地工事　⊙○左官　⊙○ビル用サッシ施工　⊙○ガラス工事 ⊙○木製建具製作　⊙○プラスチック系床仕上げ工事　・●カーペット系床仕上げ工事 ⊙○ボード仕上げ工事　⊙○建築塗装　⊙○壁装　・○畳製作　⊙○家具加工　・○造園 ・（単一）エポキシ樹脂注入工事　・（単一）金属製バルコニー工事

章		項目	特記事項
	⑧	建築材料等	本工事に使用する材料等のうち，特定のものが特記された場合は，設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。（記載順序は不同）また，「評価名簿による」と特記されたものについては，建設大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」によるもの又は評価の内容についてこれらと同等と認められるものとする。 ただし，同等とする場合は，監督職員の承諾を受ける。
	⑨	特別な材料の工法	建築工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は，監督職員の承諾を受けて当該材料製造所の指定する工法による。
	10	完成図（施工図・施工計画書を除く）	種類及び記入内容　※表1.7.1による　・　(1.7.2) 様式等　・1.7.2(b)による　※A3版マイラー ・ＣＡＤにより作成し，データで提出（ＣＡＤデータの貸与　・有　・無）
	⑪	施工図・施工計画書	１章７節に定める施工図，施工計画書として，以下のものを提出する。(1.7.1) (1.7.2) ・鉄筋配筋図（納まり図含む）　・コンクリート躯体図　・鉄骨製作図　・ ・カーテンウォール製作図　カーテンウォール施工計画書　⊙ 仕上表 施工図の記載内容及び記載水準は，「建築・設備工事施工図の描き方（建設大臣官房官庁営繕部監修，平成元年３月）」に準じたものとする。 提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は，発注者に移譲するものとする。
	⑫	保全に関する資料	提出部数　※１部　・　(1.7.3)
	⑬	完成写真	下記のものを原版とも監督職員に提出する。（※カラー　・モノクローム） 位置｜分類・規格｜撮影枚数｜部数｜原版の大きさ（mm） 各室｜手札版（L版）｜※2枚・　枚｜※1部・　部｜※ 100 × 125 以上 外部｜キャビネ版｜※4枚・2枚｜※1部・　部｜・ 24 × 36 以上 外部｜半切パネル｜※1枚・　枚｜※1部・　部｜・ ｜｜※1枚・　枚｜※1部・　部｜ ｜スライド｜・　枚｜※1部・　部｜24 × 36 以上 撮影業者は監督職員の承諾する撮影業者とし，撮影箇所は監督職員と協議する。 半切りパネルの枠の質　・木製枠　⊙アルミ枠
	⑭	工事写真	工事写真はE版とし，工事の内容，日付等必要事項を記入し１部提出する。（A4版台紙） （工事検査時の写真はネガ共に提出する） 撮影方法は，建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方建築編」による。
	⑮	工事日報	着工日から完成日まで工事内容，材料，機材，作業員出役状況，打合せ事項，監督職員の指示事項，検査等必要事項を記入のうえ１部提出する。なお，工場加工人役等も別記する。
	⑯	火災保険	着工時に火災保険を締結し，写しを提出する。 契約金額は請負金額に相当する額とする。 受取人は高知市長とし契約工期以後30日を越える日数を保険期間とする。
	⑰	下請負者の報告	各下請負者については下請負契約前に監督職員に報告する。
	⑱	建設業退職金共済加入証紙の貼り付け	工事現場で就労する作業員に証紙を交付するよう努める。又掛金納付書を契約担当課に提出する。
	19	統括安全衛生管理義務者の指名	労働安全衛生法第30条第２項に基づく指名を行う。(1.3.6)
	⑳	事業損失補償	地盤変動を原因とする建築物等の事業損失補償は高知市が定める事務要領による。 ・予め覚書締結を指定する工事 ⊙工事施工中及び完了後損害が発生した場合，その時点で覚書を締結する工事
	㉑	契約の保証	⊙ 金銭的保証方式とする。
2 仮設工事	①	監督職員事務所	※設ける（　号）　⊙設けない　(2.3.3) (表2.3.1)
	2	監督職員事務所の備品等	備品等の設置　(2.3.3) 備品の種類｜机・椅子｜書棚｜黒板｜製図板｜掛時計 数量｜組｜台｜枚｜台｜個 備品の種類｜温度計｜ゴム長靴｜雨がっぱ｜保護帽｜懐中電灯 数量｜個｜足｜着｜個｜個 備品の種類｜衣類ロッカー｜冷暖房機器｜消火器｜湯沸器｜加入電話の付属器 数量｜人用｜台｜個｜台｜台 備品の種類｜掃除具 数量｜個
	③	工事用水・電力	構内既存の施設（用水）　⊙利用できる（・有償　⊙無償）　※利用できない 構内既存の施設（電力）　⊙利用できる（・有償　⊙無償）　※利用できない
	④	仮囲い	※図示　⊙ 外部 H 1,800 カラー・フェンス、緑養 内部、ロッカー等設置、周囲は切妻 ⟶ ベニヤ等仮止メ
	⑤	整地・跡片付	※原形の復旧 ・良土にて設計地盤まで盛土整地する。範囲（　）厚さ（　）(2.4.1)

章		項目	特記事項
3 土工事	①	埋戻し及び盛土	種別　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　(3.2.3) (表3.2.1)
	②	建設発生土の処理	※構外搬出適切処理（処理地に法的規制のない旨を監督職員に報告する）(3.2.5) ・構内指示の場所に敷き均し ・構内指示の場所にたい積 ・構外指示の場所に処分（搬出調書等を提出する） ・受入れ施設名： ・受入れ場所　： ・仮置き場所　：
4 地業工事	1	既製コンクリート杭地業	種類　(4.2.2) (表4.2.1) ※高強度プレストレストコンクリート杭（※評価品　・ＪＩＳ規格品） ・ 寸法及び継手　(4.2.2) (表4.2.1) ｜杭径(mm)｜杭長(mm)及び種類｜継手数｜セット数｜備考 試験杭 本杭 杭頭の切断方法　※ダイヤモンドカッター　・　(4.2.7) 杭先端部形状　※開放型　・閉そく平たん型　・　(4.2.2) 工法　・打込み工法　(4.2.3) (4.2.4) (4.2.5) ・認定埋込み杭工法 ・セメントミルク工法 杭打機の種類　※３点支持式クローラークレーン　・
	2	場所打ちコンクリート杭地業	鉄筋の種類の記号　５章鉄筋工事の鉄筋の種類による　(4.4.3) コンクリートの種別　・Ａ種　・Ｂ種　(4.4.3) (表4.4.1) コンクリートの設計基準強度　（　）kg/cm2　(4.4.3) 工法　・アースドリル工法　（安定液　※使用する　・使用しない）(4.4.4) ・リバース工法 ・オールケーシング工法（孔内の水張り　※行う　・行わない） ・建築基準法第38条により認定された工法（　） 支持地盤　※図示　・　(4.4.4) 側壁測定装置　・適用する　・適用しない　(4.4.4) 試験杭　杭の本数　※最初の１本　・　(4.1.4) 杭の種類　※本杭と同じ　・ 杭の長さ　（　）m 杭の断面　※本杭と同じ　・
	③	砂利地業	材料　※切込み砂利，切込み砕石　※再生クラッシャラン（直接基礎下を除く）(4.5.2) 厚さ　※図示　・60　⊙ 100　(4.5.4)
	④	床下防湿層	施工箇所　※建物内土間スラブ及び土間コンクリート下（ピット下を除く）(4.5.6) ・図示 ⊙ポリエチレンフィルムの厚さ　※0.15mm　・ ・ポリスチレンホームの厚さ　※25mm　・
	5	地盤の載荷試験	試験位置（　箇所）　※図示　・　(4.6.3) 試験深さ　・設計ＧＬより（　）m 試験対象土質　・ 最大荷重　・（　）t 試験の方法は，「敷地調査共通仕様書」４章９節による
5 鉄筋工事	①	鉄筋の種類	(5.2.1) (表5.2.1) ｜種類の記号｜径（mm）｜使用箇所 ｜※ SD295A｜D10，D13｜基礎、土間 ｜※ SD345 ｜・ SD390 ｜・
	②	溶接金網	網目の形状，寸法　⊙ 150 方目　(5.2.2) 鉄線の径（mm）　⊙ 6φ
	③	鉄筋の継手	(5.3.1) (表5.3.1) ｜部位｜接合方法｜径（mm） ｜柱・梁の主筋｜※ガス圧接　・ ｜その他｜※重ね継手　・｜D10，D13

スパイラル建築研究所
高知市神田716-3 知事登録第688号
代表依光敏明大臣登録第146044号
TEL 0888(33) 3547

高知市 都市建設部 建築課

1級建築士登録第 125377号　建築課長　中橋暁昭　11.10

工事名	課長	補佐	係長	設計	作成	図面番号
海老川老人福祉センター増改築 工事						A/1
図面名　仕様書 (1)　縮尺　1/	作図　年　月　日					

章	項目	特記事項

④ 鉄筋のかぶり厚さ

※かぶり厚さは目地底から算定する。
・耐久上不利な箇所のかぶり厚さは下表による。 (5.3.2)

施工箇所等	表5.3.6の値に加える数値(mm)
柱，梁，壁及び庇等の外気に接する打増し面	※10　・

5 杭頭補強

・A形　※B形　・図示 (5.4.1)(図5.4.1)

6 柱頭の定着方法

※図示　・ (5.5.1)

7 帯筋

形の種別　※H形　・W－I形　・W－II形　・ (5.5.2)(図5.5.2)

8 柱，梁の打増し補強（200mmを超す場合）

※図示　・図5.5.4，図5.6.11 (5.5.3)(5.6.3)

9 梁貫通孔の補強

※H形　・MH形　・M形 (図5.10.1)(5.10.1)
※建設技術評価制度「鉄筋コンクリート造の梁貫通補強材の開発」において評価を取得したもの又は(財)日本建築センターの評価を受けたもの

10 機械吊上げ用フック

・A種　・B種　・C種 (5.10.3)

11 圧接完了後の試験

試験方法　・超音波探傷試験　※引張試験 (5.11.9)

6 コンクリート工事

① 設計基準強度等

普通コンクリート (6.1.4)

設計基準強度 FO(kg/cm2)	スランプ (cm)	適用箇所
※ 210		
⊙ 180	15	全域
・		

軽量コンクリート (6.1.4)

設計基準強度 FO(kg/cm2)	スランプ (cm)	適用箇所
※ 210		
・		

② レデーミクストコンクリートの類別

※I類　・II類 (6.1.5)(表6.1.1)

③ セメントの種類

※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 (6.3.2)(6.13.2)(6.16.2)
上記普通ポルトランドセメントは，JIS R5210（ポルトランドセメント）に示された規定の他，次の規定に適合するものとする。
水和熱は7日目で 84cal/g以下，28日目で 96cal/g以下とする。
・高炉セメントのB種　・

④ 骨材

砂利及び砂(JIS A5308)のｱﾙｶﾘｼﾘｶ反応性による区分　※A　・B (6.3.3)
砕石及び砕砂(JIS A5005)のｱﾙｶﾘｼﾘｶ反応性による区分　※A　・B (6.3.3)
細骨材の塩分含有量（96）　※0.04以下　・

5 軽量コンクリート (6.11.1)(表 6.11.1)

種別	所要気乾単位容積重量 (t/m3)	適用箇所

⑥ 無筋コンクリート

粗骨材の最大寸法（mm）（均しコンクリート及び防水の保護コンクリートの場合） (6.14.2)
※25　・
適用箇所
※6.14.1による　・6.14.1の他は次による (6.14.1)

種類	発注強度(N/mm2)	スランプ(cm)	施工箇所
※普通コンクリート	※15　・	※15　・18	浄化槽，調理室，腐敗槽，ロビー
・			設備機器置場（LPガス，ロビー）

⑦ コンクリートの仕上がり

⊙部材の位置及び断面寸法の許容差 (6.2.5)(表6.2.2)
※表6.2.2による　・
⊙仕上がりの平たんさ (6.2.5)(表6.2.4)
※6.2.5(b)による　・

⑧ 打放し仕上げの種別

※せき板の材料として合板を用いる場合 (6.2.5)(6.6.7)(6.9.3)(表6.2.3)

種別	施工箇所
⊙A種	擁壁（出入口面取り 20）
・B種	
・C種	

・せき板の材料として合板を用いない場合

9 床型枠用鋼製デッキプレート

建設技術評価「鉄筋コンクリート建築物等における床型枠用鋼製デッキプレートの開発」において評価を取得したもの又は評価名簿によるもの (6.9.3)

使用箇所	厚さ	備考

7 鉄骨工事

1 施工管理技術者

※適用する（鉄骨製作管理技術者）　・適用しない (7.1.4)

2 床書き現寸図

・作成する　・作成しない (7.1.5)

3 鋼材 (7.2.1)(表 7.2.1)(表 7.2.2)

種類の記号	規格	使用箇所
・ SS-400	※ JIS規格品	
・	※ JIS規格品	
・	※ JIS規格品	
・	※ JIS規格品	
・	※ JIS規格品	

4 高力ボルトの種類

※トルシア形高力ボルト（S10T） (7.2.2)
・JIS 形高力ボルト（F10T）
・溶融亜鉛めっき高力ボルト（F8T相当）

5 ターンバックル

胴の種類　※割枠式　・ (7.2.6)
ボルトの種類　※羽子板ボルト　・

6 溶接部の試験

・超音波探傷試験 (7.6.11)
工場溶接の場合　AOQL　※ 4.0%　・ 2.5%

節	
検査水準	

現場溶接の場合　AOQL　※ 4.0%　・ 2.5%
・放射線試験　試験箇所（　　）
・マクロ試験（ｴﾝﾄﾞﾀﾌﾞ使用）試験箇所（　　）
・

7 錆止め塗料の種別

※表17.3.1のB種　・表17.3.1のA種（　　） (7.8.3)(17.3.2)

8 耐火被覆

種別 (7.9.2)
・ラス張りモルタル塗り (7.9.4)
・耐火材吹付け（・乾式工法　・半乾式工法　・半湿式工法　・湿式工法） (7.9.5)
・耐火板張り工法 (7.9.6)
所要性能

所要性能	構造区分	適用箇所

9 アンカーボルトの保持及び埋込み工法

種別　・A種　※B種　・C種 (7.10.3)(表7.10.1)

10 柱底均しモルタル

種別　・A種　※B種 (7.2.9)(7.10.3)(表7.10.2)
無収縮モルタルの製造所　評価名簿による

11 鉄骨の製作工場

※「鉄骨製作判定基準」に適合する製作を行う製作工場又は建設省告示第1103号に基づき建設大臣が認定した製作工場
・Hｸﾞﾚｰﾄﾞ　・Mｸﾞﾚｰﾄﾞ　・Rｸﾞﾚｰﾄﾞ　・Jｸﾞﾚｰﾄﾞ
・S類　・A類　・B類　・C類
・監督職員の承諾する工場

12 溶融亜鉛めっき

種別　※A種　適用箇所 (7.12.3)(表14.2.2)

8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

① 補強コンクリートブロック造 (8.2.2)

ブロックの種類	厚さ (mm)	化粧前のブロックの適用箇所
※空洞ブロック 16	120	既存建物外壁開口部
・型枠用ブロック 20		
・		

2 コンクリートブロック帳壁及び塀

種類　※表 8.3.1　・ (8.3.2)
厚さ (mm) (8.3.2)

塀の高さ（m）	厚さ (mm)	化粧前のブロックの適用箇所
2以下	※120　・	
2を超える	※150　・	

3 ALCパネルの種類 (8.4.2.～8.4.5)(表8.4.2)(表8.4.3)

種類	単位荷重(N／m2)	厚さ(mm)	取付け工法種別
・外壁パネル	・1177　・1961	※100　・	※B種　・
・間仕切壁パネル	・ 637		・B種　・C種　・D種　・E種
・屋根パネル	・ 981		※8.4.5 による
・床パネル	・2354　・3530	・100　・150	

出隅入隅部の目地幅(mm)　※20　・ (8.4.3)

4 押出成形セメント板 (8.5.2.～8.5.4)(表8.5.1)(表8.5.2)

施工箇所	表面形状	厚さ(mm)	取付け工法種別
・外壁パネル	※フラットパネル	・35　・50　・60	・A種
	・デザインパネル（図示）	・50　・60	・B種
	・タイルベースパネル	・60	
・間仕切壁パネル	※フラットパネル	・35　・50　・60	・B種
	・デザインパネル（図示）	・50　・60	・C種
	・タイルベースパネル	・60	

種類　※無石綿タイプ（タイプII）
パネル相互の目地幅　※長辺 8mm以上，短辺15mm以上　・ (8.5.3)
出隅入隅部の目地幅(mm)　※15　・
製造所　評価名簿による

9 防水工事

1 アスファルト防水

工法の種別 (9.2.3)(表9.2.5～表9.2.11)

種別	施工箇所	種別	施工箇所

ｱｽﾌｧﾙﾄの種類　※3種　・4種 (9.2.2)
断熱材　材種　※ JIS A9511 押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ3種b ｽｷﾝ層付き (9.2.2)
（特定フロンを含まないもの）
・
厚さ(mm)　※ 25　・ 50
保護レンガ　※ JIS R1250（普通レンガ）2種　・ (9.2.2)
立上がりｺﾝｸﾘｰﾄの打放し仕上げ　※表6.2.3　B種　・ (9.2.4)
脱気装置　・設ける　種類（　　）　数量（　　） (表9.2.10)
・設けない

2 合成高分子系ルーフィングシート防水

防水層の種別 (9.3.2)(表9.3.1)

種別	厚さ(mm)	仕上塗料（露出の場合）	施工箇所
・ S－1	※1.2　・	※カラー	
・ S－2	※2.0　・	・シルバー	
・ S－3	※2.0　・		
・ S－4	※1.5　・		

3 塗膜防水

塗膜防水の種別 (9.4.3)(表9.4.1)(表9.4.2)

種別	施工箇所	種別	施工箇所

ウレタン系塗膜防水（X－1）の脱気装置 (9.4.3)
・設ける

種類	材質	設置数量
・平面部脱気型	・ポリエチレン樹脂　・ABS樹脂 ・ステンレス　・鋳鉄	個／　m2

・設けない
ゴムアスファルト系塗膜防水（Y－2）の保護層 (9.4.3)(表9.4.2)
・設ける　・設けない

スパイラル建築研究所
高知市神田1183-3 知事登録第632号
代表 依光敬明 大臣登録第146044号
TEL 0568(33)3547

高知市 都市建設部 建築課

1級建築士登録第 125377号　建築課長　中橋暁昭　10.7-b

工事名	課長	補佐	係長	設計	作成	図面番号
海老川老人福祉センター 増改築工事						A／2
図面名　仕様書 (2)　縮尺　1／	作図　年　月　日					

章	項目	特記事項

④ シーリング

シーリング材の種類 (9.5.2) (表9.5.1) (22.2.2) (22.3.2)

記号	耐久性区分	主成分による区分	施工箇所
⊙SR-1	9030G	シリコーン系	室内雑 ・ 硝子押え
・SR-2	10030		
⊙MS-2	9030	変成シリコーン系	その他 全域
・PS-2	9030	ポリサルファイド系	
・PU-2	8020	ポリウレタン系	
・AC-1	7020	アクリル系	
・			

シーリング材の目地寸法　※図示及び 9.5.3による (9.5.3)
接着性能試験　※簡易接着性試験 (9.5.5)
・引張接着性試験（部位　　）

5 成形伸縮目地材

製造所　評価名簿による (9.2.2)

6 保証書

アスファルト防水　請負者，施工者，材料製造所連名による 10 年保証（完成日から）
その他　請負者，施工者，材料製造所連名による　　年保証（完成日から）

10 石工事

1 天然石

(10.2.1) (表10.2.1) (表10.2.2)

品質	産地・名称	仕上げの種類	施工箇所
※1等　・2等			
※1等　・2等			
・1等　・2等			
・1等　※2等			床

2 テラゾ

種石の種類　※大理石　・ (10.2.1)
種石の大きさ　※1.5～12mm
磨き仕上げの種類　・粗磨き　・水磨き　・本磨き (表10.2.2)

3 外壁湿式工法

ドレンパイプの材質　・SUS304　・樹脂ネット製クロスメッシュ張り (10.2.3)
石裏面処理　※行う　・行わない (10.3.2)
裏打ち処理　・行う　※行わない (10.3.2)
下地ごしらえ　※流し筋工法　・あと施工アンカー工法 (10.3.3)
・あと施工アンカー横筋流し工法
一般目地へのシーリング材の適用　・適用する　※適用しない (10.3.3)

4 内壁空積工法

裏打ち処理　・行う　※行わない (10.4.2)
下地ごしらえ　・あと施工アンカー工法　※あと施工アンカー横筋流し工法 (10.4.3)

5 乾式工法

裏打ち処理　・行う　※行わない (10.5.2)

6 床の石張り

石裏面処理　※行う　・行わない (10.6.2)
屋内のワックス掛け　※行う　・行わない (10.1.5)

7 笠木，甲板等の石張り

石裏面処理　※行う　・行わない (10.7.3)
乾式工法での石裏の補強用モルタル　・適用する　※適用しない (10.7.3)

11 タイル工事

① 陶磁器質タイル

陶磁器質タイル (11.2.1) (11.3.3)

形状・寸法・きじの質等	施工箇所	張り工法
100□ 磁器質 無釉	玄関フミ込土間，スロープ土間	
50□ 〃 施釉(抗菌処理)	浴室 床	
100□ 陶器質 〃 (〃)	浴室 壁	改良圧着張
〃 〃 〃 〃 (〃)	多目的WC，脱衣室 調理室	接着剤張

陶磁器質タイル型枠先付け工法に用いるタイル (11.2.2) (11.4.2) (表11.4.1)

形状・寸法・きじの質等	施工箇所

役物の適用　・ (11.2.1)

2 タイルの試験張り

※行わない　・行う (11.2.1)

3 タイルの見本焼き

※行わない　・行う (11.2.1)

12 木工事

① 表面仕上げの程度

・A種　※B種　・C種 (12.1.4) (表12.1.1)

② 木材

木材の含水率（現場搬入時）　※A種　・B種 (12.2.1) (表12.2.1)
木材の材質 (12.2.1)

	樹種	等級	施工箇所
構造材 下地材	杉	特1等	間柱，胴縁，対筋直 根太 垂木
	檜	〃	柱，土台，サッシ枠
	米松	〃	桁，梁
造作材	杉	上小節	ﾀﾅ
	桧	〃	敷居，柱，ﾔﾔ木，見切 額縁

樹種は上表により，12.2.1(C)の代用樹種は適用しない。原則として県内産材（国産材であり県内で製材されたもの）とする。ただし，平角の松等これにより難いものは除く。

③ 集成材

・構造用集成材 (12.2.2)

品名	強度等級	材面品質	樹種	接着性能	施工箇所

⊙造作用集成材 (12.2.2)

等級	樹種	単材の厚さ	施工箇所
※見掛かり1等，その他2等　・	桧	30	腰板

・化粧ばり造作用集成材 (12.2.2)

化粧単板の樹種	化粧単板の厚さ	施工箇所

4 床張り用合板

・5.5mm　接着の程度　※1類（表面の品質　2等）　・ (12.2.3)
・12.0mm

⑤ 防蟻処理

・行わない　※行う（　　） (12.2.9)
使用薬剤製造所及び施工業者（社団法人日本しろあり対策協会の正会員（防除施工業者））について事前に監督職員に報告し，承諾を得る。
日本建築学会及び日本しろあり対策協会標準仕様書に基づく責任施工とし，薬剤製造所，施工業者及び請負者の連名による保証書（完成日から5年）を提出する。
⊙土壌処理　範囲：屋内1階部分全て
薬剤：有機リン系薬剤同等以上
時期：基礎コンクリート工事が完了し埋戻し，てん圧が終わった時点
⊙木部処理　範囲：1FL+1,000 以下の構造材，構造下地材，床組部，床下地材のうら面
薬剤：有機リン系薬剤同等以上
時期：床組材が取付けられて床板の取付けられていない時点
⊙　その他　施工に際しては，社団法人日本しろあり対策協会認定の薬液で工事監理者（一般毒液物取扱者）の常駐による施工とする。

13 屋根及びとい工事

① 長尺金属板葺き

材料　・塗装溶融亜鉛めっき鋼板屋根用コイル (13.2.2) (表13.2.1)
※塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板
（塗膜のふくれ，剥がれについての10年保障）
・
工法　⊙ 平葺工法 （ｶﾗｰ） （13・2・3） （一文字葺工法（ｶﾗｰ）共）
タイトフレーム 共

② 折板葺

材料　形式による区分　※重ね型又はねじ締め型　・　@0.8加工 (13.3.2) (表13.2.1)
折板に使用する材料　・塗装溶融亜鉛めっき鋼板屋根用コイル
※塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板
（塗膜のふくれ，剥がれについての10年保障）
⊙ 裏 断熱材 @5 貼付
軒先面戸板　※適用する　・適用しない

3 スレート波板葺（外壁を含む）

施工地域　※一般地域　・強風地域 (13.4.1)
材料　波の種類　屋根　・大波　・中波　・小波 (13.4.2)
外壁　・大波　・中波　・小波
軒先面戸板　※適用する　・適用しない
工法　外壁の出隅　※隅当て使用　・ (13.4.3)

④ とい

材料　鋼金物@600 SUS，把金物@1,000 SUS， (13.5.2) (表13.5.1)

材種	寸法	施工箇所
ｶﾗｰ ｶﾞﾙﾍﾞﾘｳﾑ鋼板 t0.5	100×120+100(前高型)	軒 ﾄｲ
―〃―	100×120	〃 （客間 ﾎﾞｯｸ，下屋部）
ｶﾗｰ 塩ﾋﾞ厚 内筒	75φ	ﾀﾃ ﾄｲ

防露巻き工法　※表13.5.5　・ (13.5.3)

5 ルーフドレン

評価名簿による (13.5.3)

14 金属工事

① 表面処理

ステンレスの表面仕上げ (14.2.1)

表面仕上げの種類	施工箇所
※HL	客間，足元金物，スロープ手摺
・	
・鏡面仕上げ	

アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.2) (表14.2.1)

表面処理の種別	施工箇所
・A-1種　・A-2種	
・B-1種　・B-2種	
・C-1種　・C-2種	
・D種	

鉄の亜鉛めっき (14.2.3) (表14.2.2)

種別		施工箇所
溶融亜鉛めっき	・A種　・B種　・C種	
電気亜鉛めっき	・D種　・E種　・F種	

② 軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類 (14.4.2) (表14.4.1)
屋内　※19形　・25形　　屋外　・19形　※25形
屋外の軒天井，ピロティー天井等の補強 (14.4.4)
※行わない　・行う（・図示　・　　）

3 軽量鉄骨壁下地

スタッド，ランナー等の種類 (14.5.3) (表14.5.1)
※表14.5.1による　・

4 金属成形板張り

(表14.2.1)

材種	製法	形状	寸法(mm)	表面処理
・アルミニウム	・押出し	ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ形	板厚	・B－1種
・	・ロール		板幅	・B－2種　（・ﾌﾞﾗｳﾝ系
	・プレス	パネル形		・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ　・　　）

取付け用下地　※14章4節による　・図示　・ (14.7.3)
伸縮調整継手　・設ける　・設けない (14.7.3)

5 アルミニウム製笠木

部材の種類　・250形　・350形　・ (14.8.2) (表14.8.1)
隅角部，端部の役物　※使用する　・使用しない
表面処理　※A-1種又はB-1種　・

6 鋼製床下地

・

15 左官工事

1 吸水調整材

監督職員の承諾するもの (15.2.2)

② 既製目地材

形状　・12×12 (15.2.2)

3 セルフレベリング材塗り

(15.6.2) (15.6.3)

種類	厚さ(mm)	施工箇所
・石こう系　・セメント系	※10　・	

④ 仕上塗材仕上げ

(15.7.2) (表15.7.1)

種類	呼び名	仕上げの形状		工法
⊙薄付け仕上塗材	⊙外装薄塗材E	⊙砂壁状	・着色骨材砂壁状	吹付け
	・内装薄塗材E	・砂壁状じゅらく		吹付け
	・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状		吹付け
		・ゆず肌状	・さざ波状	ローラー
	・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状	・さざ波状	ローラー
		・凹凸状		吹付け
	・外装薄塗材S	・砂壁状		吹付け
	・内装薄塗材W	・京壁状じゅらく		吹付け
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C	ｽﾀｯｺ状	・吹放し　・凸部処理	吹付け
			・ひき起し　・凸部処理	こて塗り
	・内装厚塗材C		・吹放し　・凸部処理	吹付け
			・ひき起し　・凸部処理	こて塗り
	・外装厚塗材E		・吹放し　・凸部処理	吹付け

スパイラル建築研究所
高知市神田埋立地 知事登録第 688号
代表 伊藤光敏 高知県知事登録第148044号
TEL (088)(33) 3547

高知市 都市建設部 建築課
1級建築士登録第 125377号　建築課長　中橋暁昭　10.7-b

工事名	課長	補佐	係長	設計	作成	図面番号
海老川老人福祉センター 増改築工事						A/3
図面名　仕様書 (3)　縮尺　1/	作図　年　月　日					

章	項目		特記事項

(15.7.2) (表15.7.1)

種類	呼び名	仕上げの形状		工法
・複層仕上塗材	・複層塗材CE	・ゆず肌状		ローラー
		・凸部処理	・凹凸模様	吹付け
	・可とう形複層塗材CE	・ゆず肌状		ローラー
		・凸部処理	・凹凸模様	吹付け
	・複層塗材Si ・複層塗材E ・複層塗材RE ・複層塗材RS	・ゆず肌状		ローラー
		・凸部処理	・凹凸模様	吹付け
	・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RS	・ゆず肌状	(・増塗材)	ローラー
		・凸部処理	・凹凸模様 (・増塗材)	吹付け
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	・砂壁状		吹付け
	・こて塗用軽量塗材	・平たん状		こて塗り

複層仕上塗材の耐候性　※耐候形3種　・　(15.7.2)
複層仕上塗材の上塗材の種類　※水系ｱｸﾘﾙつやあり　・　(15.7.2) (表15.7.2)
防火材料の指定　・なし　・あり（※仕上表　・　）　(15.7.2)

5 ロックウール吹付け　(15.8.3)

種類	色彩	厚さ (mm)
・一般用　・	・着色　・原色	・10　・15　・20　・

16 建具工事

① 一般事項

建具見本の製作　・行う　建具番号（　）　※行わない　(16.1.4)
・工事に使用するものとして，あらかじめ製作するもの　・納まり等がわかる程度のもの

特殊な建具の仮組　・行う　建具番号（　）　※行わない　(16.1.4)

② アルミニウム製建具

外部に面する建具の性能等 (ﾋﾞﾙ用ｻｯｼ)　(16.2.2) (表14.2.1) (表16.2.1)

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み	備考
※A種	※S－4　・	※A－3　・	※W－4　・	※70　・100	ホームタイプ 60程度
⊙B種	※S－5　・				
・C種	※S－6　・	※A－4　・	※W－5　・	※100　・	

防音ﾄﾞｱｾｯﾄ，防音ｻｯｼの遮音性の等級　・　(16.2.2)
断熱ﾄﾞｱｾｯﾄ，断熱ｻｯｼの断熱性の等級　・
耐震ﾄﾞｱｾｯﾄの面内変形追随性　・
防虫網　※合成樹脂製　・ガラス繊維入り合成樹脂製　⊙ステンレス製　(16.2.3)
外部に面する建具の表面処理　(16.2.4) (表14.2.1)
※B－1種　・B－2種（・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）　⊙ホワイト
内部に面する建具の表面処理　(16.2.4) (表14.2.1)
※C－1種　・C－2種（・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）　・
製作所　評価名簿による

3 鋼製建具

寸法許容差 (W, H>2.0m, W*H>3.0m2, 枠の見込み>120mmの場合)　(16.3.4) (表16.3.3)
※表16.3.3による　・
製作所　評価名簿による

4 鋼製軽量建具

召合わせ，縦小口包み板の材質　・ステンレス鋼板　※鋼板　・アルミニウム　(16.4.3)
製作所　評価名簿による

5 ステンレス製建具

寸法許容差 (W, H>2.0m, W*H>3.0m2, 枠の見込み>120mmの場合)　(16.5.4) (表16.3.3)
※表16.3.3による　・
表面仕上げ　※HL仕上げ　・鏡面仕上げ　・No.2B程度　(14.2.1) (16.5.4)
曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ　(16.5.5)
製作所　評価名簿による

6 自動ドア開閉装置

開閉方法　※スライディングドア　・スイングドア　・回転ドア　(16.6.3) (表16.6.3)
センサの種類　・マットスイッチ　・電子（電磁）マットスイッチ　・熱線スイッチ
・光線（反射）スイッチ　・音波スイッチ　・光電スイッチ
製作所　評価名簿による

⑦ 木製建具

材料　建具材の加工，組立て時の含水率　※B種　・　(16.7.2) (表16.7.1)

⑧ 建具金物

マスターキー　⊙製作する（・新規　⊙既存合わせ）　・製作しない　(16.8.5)
製造所　※評価名簿による（評価名簿に記載のないものは建具表による）
・

⑨ ガラス　(16.9.2)

ガラスの種類	製作所
熱線吸収板ガラス（グリーン）	評価名簿による

熱線反射ガラスの映像調整　・行う　・行わない　(16.9.4)
⊙ ﾄｰﾒｲ色3　⊙ 型色4，6

⑩ ガラスとめ材

種別　(16.9.2)

建具の種類	材質	適用箇所
アルミニウム製	⊙シーリング材	全域
	・ガスケット (※ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞﾁｬﾝﾈﾙ形　・　)	
鋼製	※シーリング材	
	・ガスケット	
ステンレス製	※シーリング材	
	・ガスケット	
木製	※シーリング材　・	

シーリング材　※SR-1　・　(表9.5.1)

11 重量シャッター

シャッターの種類　(16.10.2)
・一般重量シャッター　・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター　・防煙シャッター
開閉機能による種類　(16.10.2) (表16.10.1)
※上部電動式（手動併用）・上部手動式
シャッターケース（防火，防煙以外のもの）　(16.10.2)
・設ける　・設けない
製作所　評価名簿による

12 軽量シャッター

開閉形式　・上部電動式（手動併用）　※手動式　(16.11.2) (表16.11.1)
スラットの材質　※塗装溶融亜鉛めっき鋼板　・　(16.11.3)
スラットの形状　・ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ形　・ｵｰﾊﾞｰﾗｯﾋﾟﾝｸﾞ形　(16.11.4)
製作所　評価名簿による

13 オーバーヘッドドア

セクション材料による区分　※ｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟ　・ｱﾙﾐﾆｳﾑﾀｲﾌﾟ　・ﾌｧｲﾊﾞｰｸﾞﾗｽﾀｲﾌﾟ　(16.12.2)
開閉方式による区分　※ﾊﾞﾗﾝｽ式　・ﾁｪｰﾝ式　・電動式　(16.12.2)
収納形式による区分　・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ形　・ﾛｰﾍｯﾄﾞ形　・ﾊｲﾘﾌﾄ形　・ﾊﾞｰﾁｶﾙ形　(16.12.2)
ガイドレールの材料　※溶融亜鉛めっき鋼板　・ｽﾃﾝﾚｽ　(16.12.3)
製作所　評価名簿による

14 障害物感知装置

障害物感知装置の構造について
電動式のシャッター（ドア）に使用する障害物感知装置の構造は，以下による。
(1) シャッター（ドア）の電動降下時に障害物を感知し，シャッター（ドア）を自動的に停止又は停止後，直ちに反転上昇させる機能を有するものとする。
(2) 防火シャッター（ドア）及び防煙シャッター（ドア）においては，手動閉鎖装置又は連動閉鎖機構による自重降下中に，障害物感知装置が障害物を感知しても，シャッター（ドア）が自重降下の状態を維持するものとする。

17 塗装工事

1 防火材料

※屋内の壁及び天井の塗装仕上げは，防火材料とする。　(17.1.3)
・次の箇所を除き，防火材料とする。

② 素地ごしらえ

木部　不透明塗料塗り　※A種　・B種　(表17.2.1)
透明塗料塗り　・A種　※B種
亜鉛めっき面　鋼製の建具　※A種　・B種　・C種　(17.2.4) (表17.2.3)
その他　・A種　※B種　・C種

③ 塗装の略号

略号	塗装	略号	塗装
○OP	合成樹脂調合ペイント塗り	CL	クリヤーラッカー塗り
FP	フタル酸樹脂エナメル塗り	○VP	塩化ビニル樹脂エナメル塗り
AP	アクリル樹脂エナメル塗り	2PE	2液形ポリウレタンエナメル塗り
JFE	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り	GEP	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り
EP	合成樹脂エマルションペイント塗り	MP	多彩模様塗料塗り
TP	合成樹脂エマルション模様塗料塗り	○UV	ウレタン樹脂ワニス塗り
	防腐，防虫ｽﾃｲﾝ2回塗り		

18 内装工事

1 ビニル床シート張り　(18.2.2)

種類	記号	色柄	厚さ (mm)	工法	施工箇所
※発泡層のないもの	※NC	※無地	・2.0	・突付け	
・	・	・	※2.5	※熱溶接	

2 ビニル床タイル張り　(18.2.2)

種類		記号	厚さ (mm)	施工箇所
・ホモジニアスビニル床タイル		HT	※2.0	
※コンポジションビニル床タイル	※半硬質	CT	・	
	・硬質	CTS		

3 帯電防止床シート及び床タイル　(18.2.2)

種類	厚さ (mm)	性能
・帯電防止床シート	※2.0	・体積抵抗値　1.0*10⁻9Ω以下
・帯電防止床タイル	・	・

④ ~~ﾃﾗｺﾀ床ﾀｲﾙ~~ ｺﾙｸﾀｲﾙ張り　(18.2.2)

色柄	厚さ (mm)	施工箇所
表面処理品　300□	5	多目的W.C，脱衣室，調理室，看護，床

⑤ 誘導用床材及び注意喚起用床材 (図示 視覚障害者用 300□ﾀｲﾙ)　(18.2.2)

種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	
・塩化ビニル系	⊙300*300	※30	
⊙レジンコンクリート系	・	・	
・			

6 ビニル幅木　(18.2.2)

材種	厚さ (mm)	高さ (mm)	施工箇所
※軟質　・硬質	※2.0　・	・60　・75　※100	

7 合成樹脂塗り床

弾性ウレタン塗り床の仕上げの種類　(18.3.3) (表18.3.3)
※平滑仕上げ　・防滑仕上げ　・つや消し仕上げ
エポキシ樹脂塗り床の仕上げの種類　(18.3.3) (表18.3.4～表18.3.7)
・薄膜流し展べ仕上げ　・厚膜流し展べ仕上げ　・樹脂モルタル仕上げ　・防滑仕上げ

⑧ 石こうボード及びその他のボード張り

材料　(18.4.2) (表18.4.1)

規格番号	規格名称	材種（種類又は記号）		厚さ（摘要）
JIS A5404	木毛セメント板	・難燃木毛セメント板		・25　・30　・
		・断熱木毛セメント板		・　・　・
JIS A5430	繊維強化セメント板	・けい酸ｶﾙｼｳﾑ板 (ﾉﾝｱｽﾍﾞｽﾄ)	(0.8FK)	・　・　・
			(1.0FK)	・　・　・
JIS A6301	吸音材料	・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音化粧板	(DR)	・9.0（普通模様）・ ・　（立体模様）・
JIS A6901	せっこうボード製品 表記 → P.B.	⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ ⊙耐火せっこうボード	(GB-R)	・9.5（準不燃）・ ⊙12.5（不燃）・ ・15.0（不燃）・
		・ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	(GB-S)	・9.0　・　・
		・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	(GB-F)	・　・　・
		・せっこうﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ	(GB-L)	・　・　・
		⊙化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	(GB-D)	・9.5（不燃）（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ） ⊙9.5（準不燃）（~~木目模様~~ ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ） ・

せっこうボードの目地処理の種類
・目透かし工法　・突付け工法　(18.4.3) (表18.4.4)
⊙突付けV目地工法　・継目処理工法

⑨ フローリング張り

・ﾓﾙﾀﾙ埋込み工法　材料　樹種　※なら　・　(18.5.4) (表18.5.1)
厚さ　※15mm　・
大きさ　※303*303　・

⊙釘どめ工法　材料　類別　※複合フローリング　※A種　・B種　・C種　(18.5.5)
表記 →（檜系フローリング）
・フローリングボード　(表18.5.2)
樹種　※なら　⊙ 檜 色15（塗装品）

・接着工法　材料　類別　※複合フローリング　※A種　・B種　・C種　(18.5.6)
・フローリングボード
樹種　※なら　・

スパイラル建築研究所
高知市神田116-3 知事登録 第688号
代表 依光敏明 大臣登録第14044号
TEL 088-832-3547

高知市 都市建設部 建築課
1級建築士登録第 125377号　建築課長　中橋暁昭　10.7-b

工事名	課長	補佐	係長	設計	作成	図面番号
海老川老人福祉センター 増改築工事						A/4
図面名　仕様書 (4)　縮尺　1/	作図　年　月　日					

章	項目	特記事項
		・塗装　※ウレタン樹脂ワニス塗り　・A種　※B種　(18.5.7)(表17.15.1) ・油性ステインのうえワックス塗り　(18.5.7)(表17.6.1) ・生地のままワックス塗り
	⑩ 壁紙張り	壁紙　(18.6.2)

品質（程度）	防火性能の級別	施工箇所
ビニールクロス	・1級　⊙2級　・3級	室内壁，天井　材料単価 1100円/M²
	・1級　・2級　・3級	
	・1級　・2級　・3級	

素地ごしらえ　モルタル及びプラスター面　・A種　※B種　(18.6.3)(表17.2.4)
せっこうボード及びその他のボード面　・A種　※B種　(18.6.3)(表17.2.7)

11 畳敷き　種別　・A種　・B種　・C種　※D種　(18.7.2)(表18.7.1)

12 カーペット敷き　(18.8.3)(18.8.4)(表18.8.1)

種類	種別	パイル形状	品質（程度）
織じゅうたん	・A種 ・B種 ・C種	・カットパイル ・ループパイル ・カット，ループ併用	

(18.8.3)

種類	パイル形状	品質（程度）
タフテッドカーペット	・カットパイル ・マルチレベルループ ・レベルループパイル ・カット，ループ併用	

(18.8.3)

種類	厚さ(mm)	品質（程度）
ニードルパンチカーペット		

(18.8.3)(表18.8.2)(表18.8.3)

種類	種別	パイル形状	寸法(mm)	総厚(mm)	電気抵抗（Ω）	品質（程度）
タイルカーペット	※A種 ・B種	・カットパイル ※ループパイル	※500*500 ・	※6.5 ・7.0	※適用しない ・10^{-9}Ω以下	

⑬ 断熱・防露　断熱材打込み工法の材料　(18.9.2)

種類	厚さ(mm)	品質・規格
※押出法ポリスチレンフォーム保温板2種	・25　・ ・　・	JIS A9511
※押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b（接地部分）	・25　・ ・　・	
・硬質ウレタンフォーム保温板1種2号	・25　・ ・　・	

断熱材現場発泡工法の材料　※JIS A9526による　・　(18.9.3)
難燃性の級別　※3級　・2級
厚さ　・25　・
製造所　評価名簿による
⊙ グラスウールw100,(16K) 天井裏, 外壁内.

14 吸音材

材種	種類	厚さ(mm)
・ロックウール吸音材（ガラスクロス包み）	ロックウール吸音ボード1号60K	・25　・
・グラスウール吸音材（ガラスクロス包み）	吸音用グラスウールボード2号32K	・25　・

15 可動間仕切　JIS A5612による他は次による。

構造形式	表面材質	仕上げ	不燃認定	品質・規格
・パネル式 ・スタッド式 ・スタッドパネル式	※鋼板 ・	※メラミン樹脂塗料又はアクリル樹脂塗料焼付け塗装 ・	・あり ・なし	※JIS A5612に又は評価名簿による ・

16 移動間仕切

パネル圧接装置の操作方法	遮音性能	表面仕上げ
・プッシュ式 ・ハンドル回転式	※一般タイプ　(36dB未満) ・遮音タイプ　(36dB以上)	・焼付け塗装 ・壁紙張り

製造所　評価名簿による

章	項目	特記事項
19 舗装工事	1 路床	路床安定処理　・行う（添加材料の種類　　）　(19.2.2)(19.2.3)(表19.2.2) ・行わない 盛土材料　・A種　※B種　・C種　・D種　(19.2.3)(表3.2.1) 遮断層用材料　※川砂，海砂又は良質な山砂　・　(19.2.3) 路床土の支持力比(CBR)試験　※行わない　・行う　(19.2.5) 路床締固め度の試験　※行わない　・行う　(19.2.5)
	2 路盤	材料　・クラッシャランのC-40，クラッシャランスラグのCS-40　(19.3.3)(表19.3.3) ※再生クラッシャランのRC-40
	3 アスファルト舗装	(19.4.2)(表19.4.1)

舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類
※アスファルト舗装	※無し　・有り	
・カラー舗装	※無し　・有り	※顔料を用いた加熱アスファルト混合物

アスファルト　※再生アスファルト，ストレートアスファルト　・　(19.4.3)(表19.4.3)

加熱アスファルト混合物の種類　(19.4.4)(表19.4.6)

表層	・密粒度アスファルト混合物　(13) ・細粒度アスファルト混合物　(13)
基層	・粗粒度アスファルト混合物　(20)

シールコート　・行う　※行わない　(19.4.5)
アスファルト混合物の抽出試験　・行う　※行わない　(19.4.6)

4 コンクリート舗装	早強セメント　・使用する　※使用しない　(19.5.3) コンクリート板厚さ試験　・行う　※行わない　(19.5.6)
5 透水性舗装	アスファルト混合物の抽出試験　・行う　※行わない　(19.6.6) タックコート用ゴム入りアスファルト乳剤の種類　・PKR-T1　・PKR-T2　(表19.7.3)
6 排水性舗装	アスファルトの品質　改質アスファルトⅠ型　(表19.7.2)
7 ブロック系舗装	コンクリート平板舗装の目地材　※砂　・モルタル　(19.8.2) 舗石の基層　・アスファルト舗装　※コンクリート舗装　(19.8.2) 仕上がり面の平坦さ　※19.8.2(b)　・　(19.8.2) 材料　コンクリート平板　※N300　・　(19.8.3) インターロッキングブロック　厚さ(mm)　※60　・80　(19.8.3) 品質（程度）　・ 舗石に用いる石材　・
8 街きょ，縁石及び側溝	材料　コンクリート縁石の形状及び寸法　・　(19.9.2)(表19.9.1) コンクリート側溝の形状及び寸法　・ 地業　※切込み砂利，切込み砕石又は再生クラッシャラン　・　(19.9.2)(4.5.2)
9 砂利敷き	種別　通路　※A種　・B種　(19.10.2) 建物周囲　・A種　※B種
20 排水工事	1 排水桝及びふた

(20.2.2)

種類	形式	荷重（安全荷重(kgf)）	鍵
鋳鉄製マンホールふた	水封形 ・簡易密閉形（パッキン式） ・密閉形（テーパー・パッキン式） ・中蓋付密閉形（テーパー・パッキン式）	・T- 2用（500） ・T- 6用（1500） ・T-20用（5000）	・有り ・無し

製造所　評価名簿による

2 埋戻し用材料　・A種　※B種　・C種　・D種　(20.2.3)(表3.2.1)

③ グレーチング

種類	型式	用途	適用荷重	メインバーピッチ 普通目	細目	(mm)	メインバー上面の形状 平型	凹凸型
鋼製グレーチング	※受枠付 ・	・溝ふた用 ・ますふた用 ・かさあげ用 ・U字溝用	・歩行用	・	・		・	・
			・T- 2用	・	・		・	・
			・T- 6用	・	・		・	・
			・T-14用	・	・		・	・
			・T-20用	・	・		・	・
ステンレス製グレーチング	※受枠付 ⊙ボルト固定タイプ.	⊙溝ふた用 ・ますふた用 ・かさあげ用 ・U字溝用	・歩行用	・	・		・	・
			⊙T- 2用	・	⊙		・	⊙
			・T- 6用	・	・		・	・
			・T-14用	・	・		・	・
			・T-20用	・	・		・	・

騒音防止ゴム（T-14用，T-20用の場合）　・適用する　・適用しない
製造所　評価名簿による

章	項目	特記事項
21 植栽工事	1 植栽地の試験	酸度試験　※行わない　・行う（方法・　）　(21.1.3) 塩分量試験　※行わない　・行う（方法・　）　(21.1.3)
	2 植栽基盤の整備	※行う　・行わない　(21.2.2)(21.2.3)(表21.2.1)(表21.2.2)

樹木の高さ(m)	有効土層(cm)	工法	範囲
・12以上	※100　・120　・150	※A種	・葉張り部分
・7～12	※80　・100	・B種	※植栽部分
・3～7	※60　・80	・C種	・図示
・3以下	※50　・60	・D種	
※芝，地被類	※20	※B種	・植栽部分 ・

3 土壌改良材	・行う　・行わない　(21.2.3) ※バーク堆肥　施工箇所 ・　施工箇所
4 植え込み用土	※現場発生の良質土　・客土　(21.3.2)
5 支柱材	※杉焼き丸太　・竹　・　(21.3.2) 形状　・添え柱形　・鳥居形　・八ツ掛け　(21.3.3) ・布掛け　・ワイヤ支柱　・地下埋設形支柱
6 幹巻き用材料	※幹巻き用テープ　・わら及びこも　(21.3.2)
7 芝張り	種類　※こうらい芝　・野芝　・　(21.4.2)
8 新植，移植樹木，芝等の枯補償の期間	※引渡しの日から1年　・　(21.3.4)(21.3.6)(21.4.7)
22 カーテンウォール工事	1 カーテンウォールの性能

(22.1.3)

※耐風圧性	・S-4　・S-5　・S-6 ・	・耐温度差性(℃) ・遮音性	・T-1　・T-2　・T-3 ・T-4
・耐震性（　）			
※水密性	・W-4　・W-5　・	・断熱性(m3h℃/kcal)	・H-1　・H-2　・H-3 ・H-4　・H-5
※気密性	・A-3　・A-4　・		
・耐火性（時間）		・結露水処理	・ふきとり式　・排出式

2 メタルカーテンウォール	種類　・アルミニウム製　・鋼製　・ステンレス製　・　(22.2.2) 見掛かり部分の仕上げ　・　(22.2.3) 材料　シーリング材　※MS-2　・　(22.2.2)(表9.5.1)
3 PCカーテンウォール	コンクリート　種類　※表6.11.1の1種　・　(22.3.2) 設計基準強度　※300kg/cm2　・ 仕上げ　・天然石　・タイル　・
4 ガラス取付用材料	※シーリング材　・構造用ガスケット　(22.2.2)(22.3.2)
5 断熱材	・ポリウレタン　・ポリスチレン　・グラスウール
23 ユニット及びその他の工事	1 階段滑止め	材種　※ステンレス製（SUS304）タイヤ入り　・　(23.2.2) 幅(mm)　・約35　・ 工法　※接着工法　・埋込み工法
	2 フリーアクセスフロアー	(23.2.4)

施工箇所			
許容水平力(G)	・0.6 ・1.0		
高さ(mm)	・		
床仕上げ材	※タイルカーペット ・帯電防止ビニル床タイル ・		
ボーダー部及びスロープ部	※一般部分の仕様に準ずる ・図示		

製造所　評価名簿による

スパイラル建築研究所
高知市神田716-3 知事登録第688号
代表佐藤英敏 明大工学部大学院修了
事務所 0888-33-3547

高知市 都市建設部 建築課
1級建築士登録第125377号　建築課長　中橋暁昭　10.7-b

工事名	課長	補佐	係長	設計	作成	図面番号
海老川老人福祉センター　増改築工事						A/5
図面名　仕様書(5)　縮尺　1/　作図　年　月　日						

章	項目	特記事項
	3 トイレブース	※図示　・製造所　評価名簿による　(23.2.5)
	4 ブラインド	(23.2.6)

形式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド
スラットの材種	※アルミニウム合金　・	・アルミニウム合金　・クロス
開閉方式	※ギヤー式　・コード式	
スラットの成形幅 (mm)	※25　・	・100　・80

5 カーテン　(23.2.7) (表23.2.1)

品質（程度）	ひだの種別	形式	引分け装置
		・片引き　・引分け	・有　・無
		・片引き　・引分け	・有　・無
		・片引き　・引分け	・有　・無
		・片引き　・引分け	・有　・無

6 カーテンレール　材種　・ステンレス製　・アルミニウム製　・　(23.2.7)

⑦ 天井見切縁　材種　・アルミニウム製　※塩ビ

⑧ ~~黒板~~ 及びホワイトボード
・黒板　種類　※焼付け　・　(23.2.8)
⊙ホワイトボード　種類　※ほうろう　・

⑨ 表示　(23.2.10)

区分	材質・厚さ (mm)	印刷等の種別	色彩	書体
⊙室名札 ・ピクトグラフ ・とびら番号 ・	※アクリル板 （※5　・　）	※シルクスクリーン印刷 ・	ホワイト	黒文字 ゴシック
・建物案内板 ・各階案内板 ・	※アクリル板 （※8　・　）	※シルクスクリーン印刷 ・		

10 煙突ライニング　煙突用成形ライニング材　製造所　評価名簿による　(23.2.11)
キャスタブル耐火材　工法　※こて押え　・
最高使用温度　※400℃　・

11 コーナービード　材種　※ステンレス　・アルミニウム合金　(23.2.12)

⑫ 点検口

形式	材種	寸法	形式			鍵
天井	※アルミニウム製 ・	・450*450 ⊙600*600 ・	一般形	外枠 ⊙額縁タイプ ・目地タイプ	内枠 ・額縁タイプ ・目地タイプ	※なし ・あり
			・密閉形			
床	※アルミニウム製 ・ステンレス製 ・	・450*450 ⊙600*600 ・	⊙一般形　・密閉形 ・結露防止形			・なし ※あり
			・屋内外用　⊙屋内用			

製造所　評価名簿による

13 ステンレス流し台　※優良住宅部品　・

14 コンロ台　※優良住宅部品　・

15 吊戸棚　※優良住宅部品　・

16 水切り棚　※優良住宅部品　・

17 くつふきマット　材種　・ステンレス鋼(SUS304)　（受わく　ステンレス鋼（SUS304））
・硬質アルミニウム合金　（受わく　硬質アルミニウム合金）
・

18 かぎ箱　・　本用　1個

⑲ フェンス
・格子フェンス
⊙ネットフェンス　・菱形金網　（材種　・　）
⊙溶接金網　（材種　⊙溶融亜鉛メッキB.線、H 1800、基礎 P.C. 180□）L400
扉 W 1,000、カンダキ、割束錠付

20 車止めさく

形式	材質	柱径・肉厚 (mm)	高さ (mm)
※上下式鎖内蔵式 （※標準品　・スプリング付）	※ステンレス製 ・	※Φ76.3　t=2.0 ・	※GL＋850 ・

章	項目	特記事項
24 補足	1 別途設備工事との取合い	施工範囲 ※貫通孔，開口部の補強 ※下表　・図示 ※壁，天井の仕上材，下地材の切込み及び下地材の補強 ※下表　・図示 ※駆動装置が電動による建具類の２次配線及び操作スイッチ ※自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 ・ ・

補強種別		階別（又は棟別）
		1階
貫通口開口部の補強	梁	
	壁	
	スラブ	
天井切込み及び補強		
壁切込み及び補強		

施工図
設備機器の位置，取合い等の検討できる施工図を提出して，監督職員の承諾を受ける。

② その他　本工事は、施設を利用しながらの工事となるので、安全対策には十分に注意すること。また、作業時間等については、事前に施設管理者及び監督職員と調整を行い、工事を進めること。

章	項目	特記事項

スパイラル建築研究所
高知市神田716-5 知事登録第488号
長野県佐久市臼田 大臣登録第14041号
TEL (0868) 32-3547

高知市 都市建設部 建築課
1級建築士登録第 125377号　建築課長　中橋暁昭　10.7-b

工事名	課長	補佐	係長	設計	作成	図面番号
海老川老人福祉センター増改築工事						A/6
図面名　仕様書 (6)　縮尺　1/	作図　年　月　日					

設計概要書

工事名称	海老川老人福祉センター 増改築工事
主要用途	老人福祉センター
工事種別	増築
建設地	高知市朝倉己 422番地1
敷地面積	881.25 M² (266.57 坪)
用途地域	第一種中高層住居専用地域
防火地域	対象外
構造規模	木造 平家建 (既存部分 → 鉄筋コンクリート造 平家建)
最高高さ	3.55 M
最高軒高	3.5 M

配置図, 求積図 S= 1/

附近見取図 S= 1/

面積 M²

	建築面積	延床面積	階別	申請部分	申請以外の部分	階高
申請部分	46.73	46.73	1階	46.73	165.6	3.5 M
申請以外の部分	188.044	165.6				
合計	234.774	212.33				
空地比 %	26.65					
容積比		24.09				

法チェックリスト

ヤネ → 90型折板ハゼ葺工法 (ガルバ鋼板@0.8 裏断熱材@5貼) —— 耐火 (通) R−0112
壁 → サイディングボード@12 模貼 —— 不燃 (個) 第1935号 (防火構造 第1286号)
内装 (火気使用室) チェック
壁 P.B.@12.5 ビニルクロス貼 —— 不燃 第1011号 壁紙材料 第0002号
天井 化粧P.B.@9.5 (L.G.S.下地) —— 準不燃 (個) 第2605号
調理室 (S.30M²) L.V.S. チェック
V. 0.75×0.755×2+0.85×1.21+0.95×1.21 = 3.31 S. 0.85×0.8 + 0.95×0.8 = 1.44
L. 3.31×2 = 6.62

外部仕上表

	根廻り	外壁	開口部	庇	軒裏	備考
東面	モルタルコテ押エ	サイディングボード@12 (塗装板) 模貼 (防水紙共)	アルミサッシ (ホームタイプ)	カラーガルバ鋼板@0.4 平葺 (杉板@12下地)	けい酸カルシウム板@6, V.P.	
西面	〃	〃	〃 (一部 RC用)	〃	〃	
南面	〃	〃				
北面	〃	〃	〃	〃	〃	
屋根	88型折板 (ガルバリウム鋼板@0.8) 裏断熱材@5貼, タイトフレーム 換気用面戸, 水切面戸共		一部一文字葺 (カラーガルバ鋼板@0.4 (下地 杉板@12, アスファルトルーフィング22K貼共)			

内部仕上表

階別	室名	床	巾木	D.H	腰壁	W.H	壁	天井	S	W	C.H	備考
増築部 新設		コルクフロア@5	樹 H.60 O.P.	60	100□タイル	930	ビニルクロス貼	化粧P.B.@9.5	○		2400	
	多目的 W.C.	T1 (ラ)ベニヤ@12×2 下地			耐水P.B.@12.5下地	1030	P.B.@12.5下地					
		50□タイル			100□タイル	1030	100□タイル	樹脂成型板張 (裏断熱材@5付)		○	2400	F.R.P. 浴槽 1200×1600 (別途工事)
	浴室				コンクリートモルタル下地		ラスモルタル下地					
							杉ラス板@12 (防水紙共)					
		コルクフロア@5	樹 H.60 O.P.	60	100□タイル	930	ビニルクロス貼	化粧P.B. @9.5	○		2400	木製ベンチ
	脱衣室	T1 (ラ)ベニヤ@12×2 下地			耐水P.B.@12.5下地		P.B.@12.5下地					木製手すり
				60		1315			○		2500	食器タナ
	調理室	〃	〃		〃		〃	〃				WB (ホワイトボード) 1200×900
												木製手すり
既存部 改修		T1 (ラ)ベニヤ@12×2	〃	60			T2 (ラ)ベニヤ@5.5張	T2 (ラ)ベニヤ@5.5張	○		2400	タナ
	物入		リーキンズ巾木 樹 15×20									
		樹 複層フローリング@15張 (表面処理品)	樹 H.60 O.P.	60			ビニルクロス貼	化粧P.B. @9.5	○		2500	下足箱
	玄関 ロビー	(在来床材下地, T1 (ラ)ベニヤ@12下地)					P.B.@12.5下地	(在来天井一部共)				木製ベンチ
		フミ込 → 100□タイル	〃 左	60								木製手すり
							ジュラク塗 } 開口部補修					
	管理人室						モルタルプラスター中塗止 下地 }					

スパイラル建築研究所
高知市神田716−3 PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明

年 月 日

工事名 海老川老人福祉センター 増改築 工事設計図

図面名 設計概要, ~~配置図~~ 附近見取図 仕上表

NO A — 7

SCALE 1/

新設工事

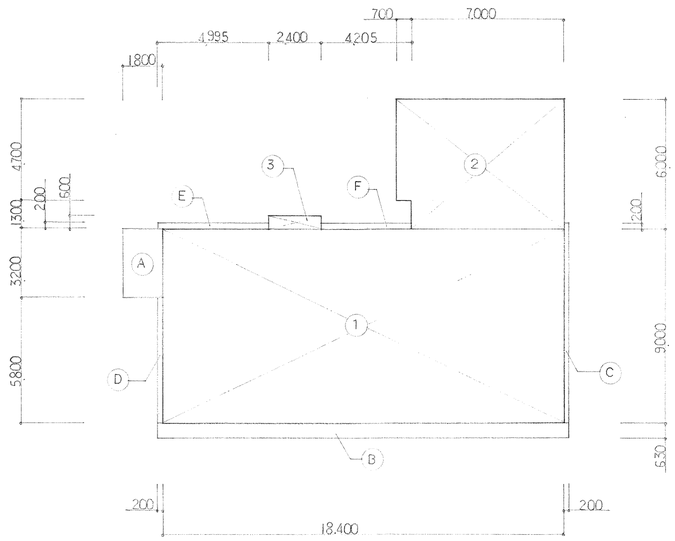
1	外部	スロープ モルタル刷毛引
2		土間 100□タイル張 内部玄関 フミ込共
3		モルタルコテ押エ (根廻り 立上り壁 土間共)
4		モルタル刷毛引 外装薄塗材E吹付 (外壁)
5		C.B ⊗120 積 (〃)
6		手摺 SUS 42.7φ×3, 34φ×3 ブラケット16φ, 支柱 48.6φ×3 H700@850 B.R.@3 A.B.T 9φ-4 端部 丸面取
7	軒天	けい酸カルシウム板 ⊗6 V.P. (L.G.S.下地) (小庇ゆみ W.下地)
8	外壁	窯業系ノンアスベスト サイディングボード ⊗12 (塗装板) 縦貼 (防水紙共) その他 付属金物 水切 (カラーガルバ鋼板 ⊗0.4 加工)
9	屋根	90型折板ハゼ葺工法 (ガルバ鋼板 ⊗0.8) タイトフレーム 換気用面戸 水切面戸 (H150, 30 H100 ケラバ水切、水上水切 ガルバ鋼板 ⊗0.5 W200) 気泡断熱材 ⊗5 貼
10		笠木 W140×H30 (カラーガルバ鋼板 ⊗0.5) 下地 杉 140×30
11		幕板 W30×H350 (〃) 補強金物共
12		軒樋 前幕 120×100 (カラーガルバ鋼板 ⊗0.5) 受金物 SUS @600 竪樋 カラー塩ビ厚肉管 75φ 把金物 SUS @1,000 (見元ソージロ付)
13		小庇 杉板 ⊗12 下地 カラーガルバ鋼板 ⊗0.4 平葺 鼻カクシ 杉 100×30 下地 カラーガルバ鋼板 ⊗0.4 100 H ～130 × W30
14	内部 床	複合 フローリング ⊗15 張 (表面処理品)
15		T_1 (ラ)ベニヤ⊗12×2 コルクフロア ⊗5 (在来ベニヤ張下地 箇処共)
16		T_1 (ラ)ベニヤ ⊗12 (〃)
17		50□タイル
18	巾木	桜 H.60 O.P.
19	腰壁	耐水 P.B ⊗12.5 下地 100□タイル
20	壁	杉板 ⊗12 ラスモルタル 下地 100□タイル
21		コンクリート 下地 100□タイル
22		P.B ⊗12.5 ビニルクロス
23		在来モルタル面 (補修塗共) V.P.
24		モルタル プラスター中塗止メ ジュラク塗
25	壁 天井	T_2 (ラ)ベニヤ ⊗5.5 張 (押入 W.下地)
26	天井	化粧 P.B ⊗9.5 張 (L.G.S.下地)
27		樹脂成型板張 気泡断熱材 ⊗5 付 (W.下地)
28	屋根 (下屋)	一文字葺 (カラーガルバ鋼板 ⊗0.4 (下地 杉板 ⊗12 ヤアスファルト ルーフィング 22K 貼共)
29		手摺 ダモ集成材 40φ UV (塗装品) SUS ブラケット 16φ L型, I型 W60 @800 (根巻 L600)

解体 撤去 工事

1		土間コンクリート ⊗100 (仕上モルタル ⊗20共) 外部側溝共 (金所 450□-1箇処共) 内法寸法 W200×H150 ⊗100
2		壁 コンクリート ⊗120 (仕上モルタル ⊗25共)
3		アルミ製 サッシ (W1,800×H2,760×1箇処, 1,800×1,660×1, 965×900×1, 1,800×2,160×1) 額縁
4		壁 モルタル ⊗25 (W≒200 帯斫り 面斫り共)
5		軒樋 L7,900 (塩ビ 120×100) 竪樋 L4,500 (塩ビ 75φ) 受金物 把金物共 (既存樋 立てり付共)
6	内部	木製 間仕切 (間柱 90×30 @450 胴縁 45×21 @450)
7		床下地材 (根太 90×45 @300, 45×45 @300)
8		床 T_1 (ラ)ベニヤ ⊗12 (フロアーパネル ⊗15 共)
9		巾木 木製 H.75
10		壁 モルタル ⊗20 (W≒200 帯斫り) (ジュラク壁共)
11		壁 T_2 (ラ)ベニヤ ⊗5.5 (木製 見切縁 額縁 下地 杉 40□@450 竪 杉 45×21 @450 ヨコ共)
12		天井 けい酸カルシウム板 ⊗6 (化粧P.B. ⊗9共)
13		その他 木製建具 (W2,490×H1,900 -2箇処 アルミスクリーン 800×1,900 -1箇処) 敷居 3方枠 額縁共
14		〃 コンクリートブロック ⊗100 (仕上モルタル ⊗20共)
15		〃 木製家具 (棚 W4,650×H2,400×D450 -1箇処, 下足箱 1,800×980×270 -1箇処, 流し台 1,700×800×550 -1箇処, 吊棚 1,700×1,000×370 -1箇処, 水切棚 ×1)
16	屋外付帯	ヨーハキ コンクリート H.900×W.250～350 L12,000 (P.C.フェンス H800 L6,000 共)
17		スロープ 土間 コンクリート ⊗100

高知市都市建設部建築課
課長 課長補佐 係長 係

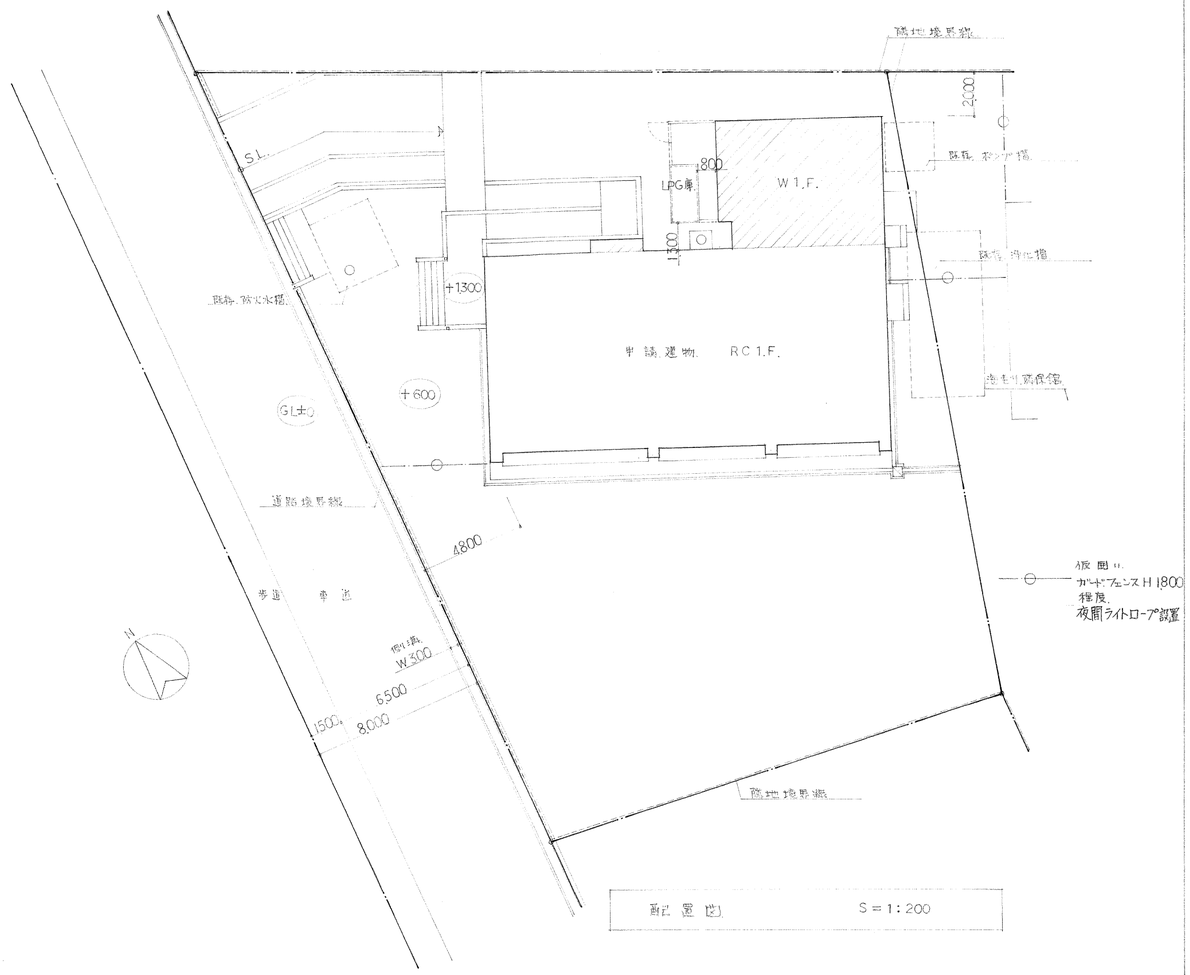
スパイラル建築研究所	年 月 日	工事名	海老川老人福祉センター増改築	工事設計図	NO A — 8
高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547 高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明		図面名	仕上リスト		SCALE



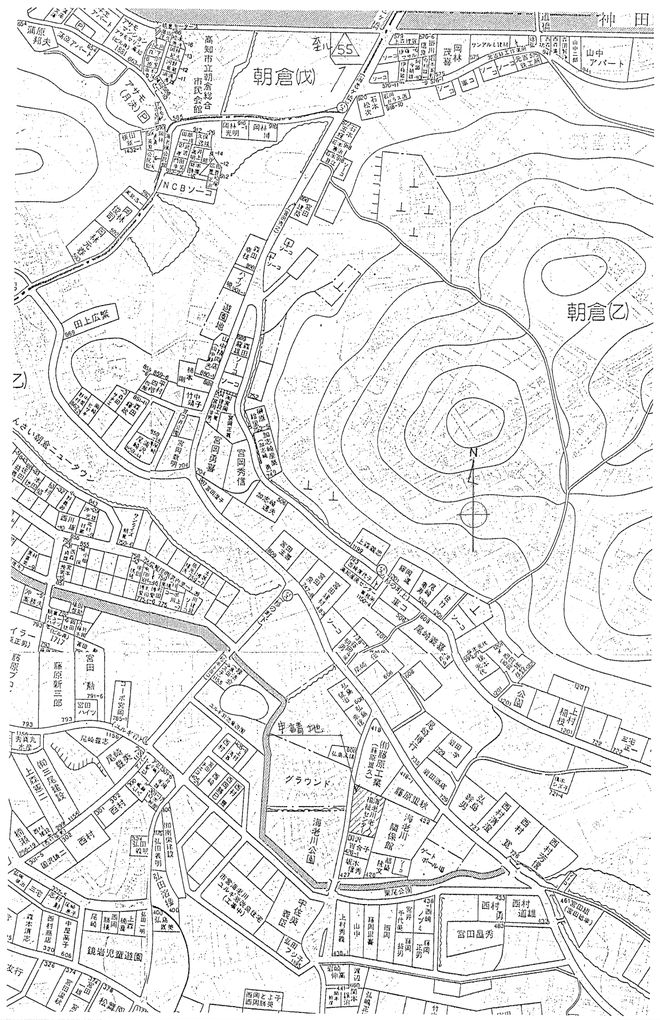
求積図 S=1:200

面積計算リスト.

1	18.4 × 9.0	165.6	床面積	1	2	3				212.33
2	7.7 × 6.0 − 1.3 × 0.7	45.29	(増築面積)	2	3					46.73
3	2.4 × 0.6	1.44								
A	1.8 × 3.2	5.76	建築面積	A	B	C	D	E	F	22.444
B	18.8 × 0.63	11.844		1	2	3				212.33
C	9.2 × 0.2	1.84							計	234.774
D	5.8 × 0.2	1.16								
E	4.995 × 0.2	0.999								
F	4.205 × 0.2	0.841								



配置図 S=1:200



附近見取図 S=1:3000

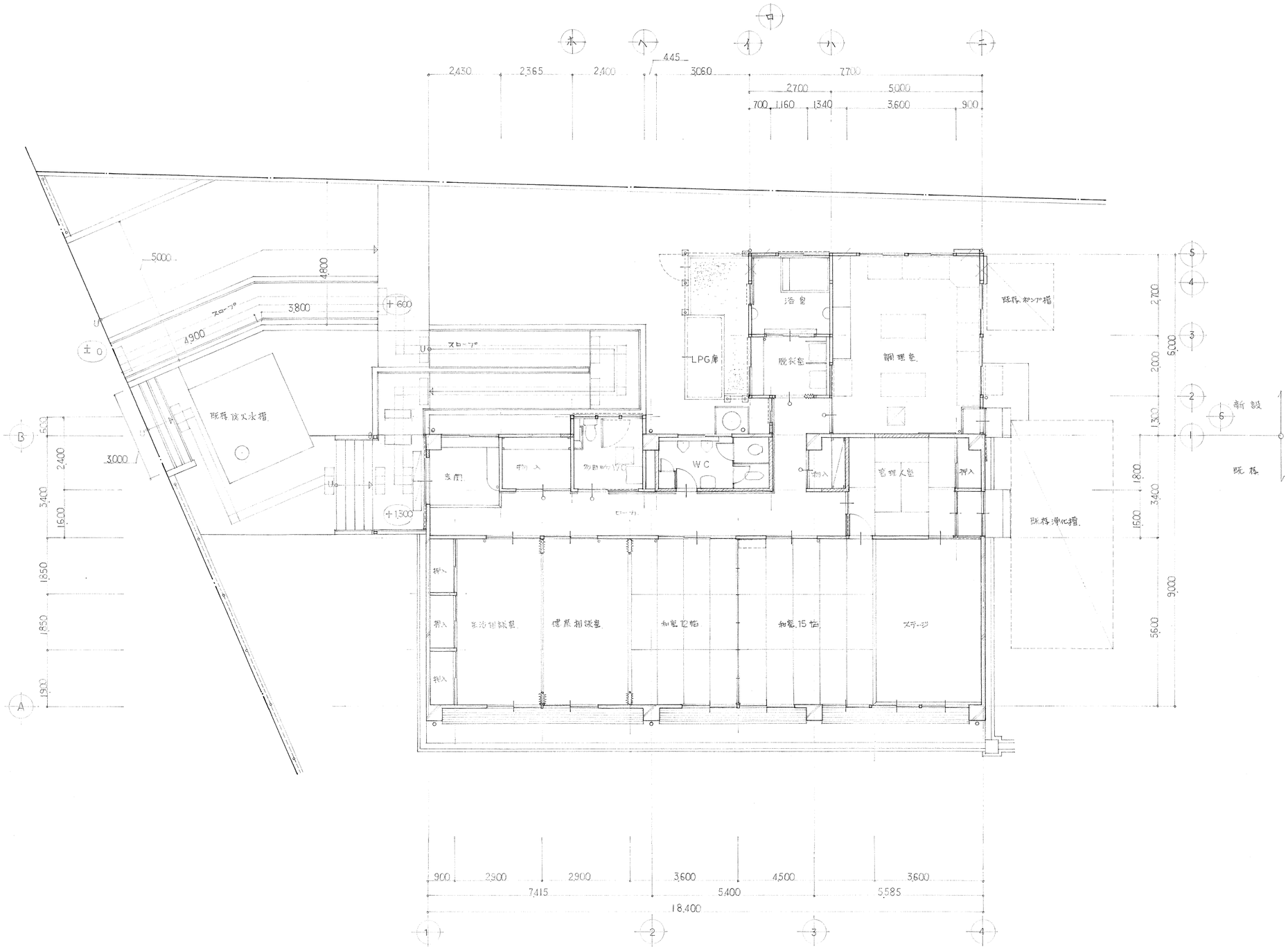
高知市都市建設部建築課

課長	課長補佐	係長	係

スパイラル建築研究所

高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明

年 月 日	工事名	海老川老人福祉センター増改築 工事設計図	NO A — 9
	図面名	求積図 配置図 附近見取図	SCALE 1/200, 3000



平面図 S=1:100

高知市都市建設部建築課

課長	課長補佐	係長	係

	C.B. ● 120 (既存 → C.B. ● 100)	○	室名札 240×80 アクリル製 座 SUS製 (面付型)
	W. 大壁 造 柱 105×105		床改メロ 600×600 アルミ枠 キー付
	筋違 90×45 , 金 左 ダメ考掛		視覚障害者用 床タイル (位置表示型, 誘導型)
	R.C. 壁 ● 120 , 180 (既存)		

スパイラル建築研究所
高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明

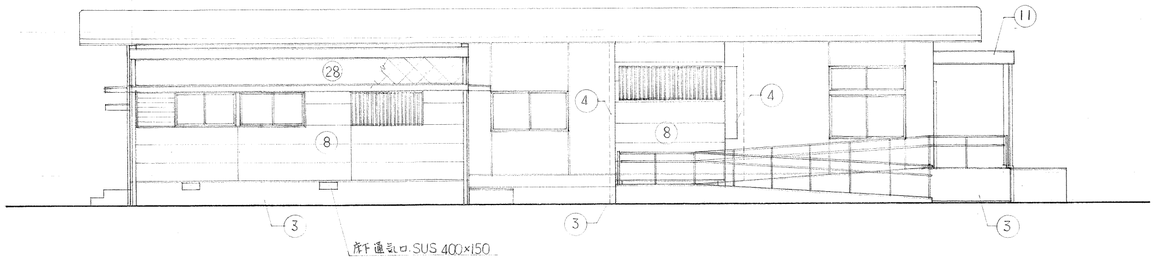
年 月 日

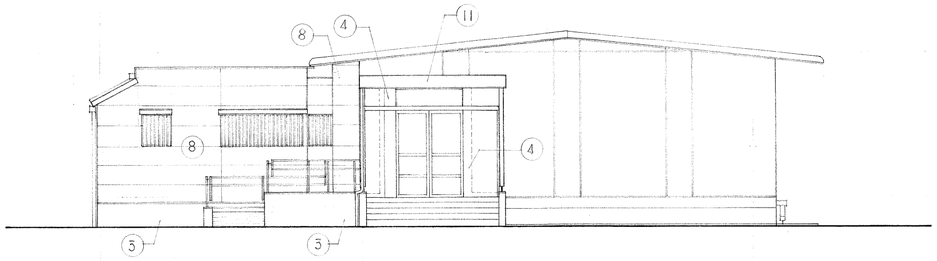
工事名 海老川老人福祉センター増改築 工事設計図

図面名 平面図

NO A —10

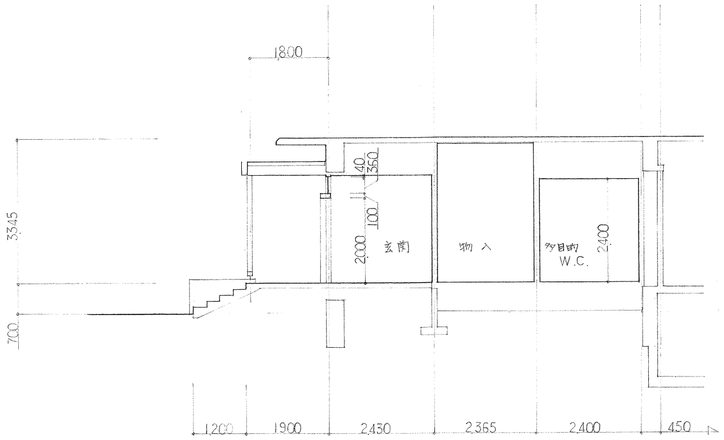
SCALE 1/100

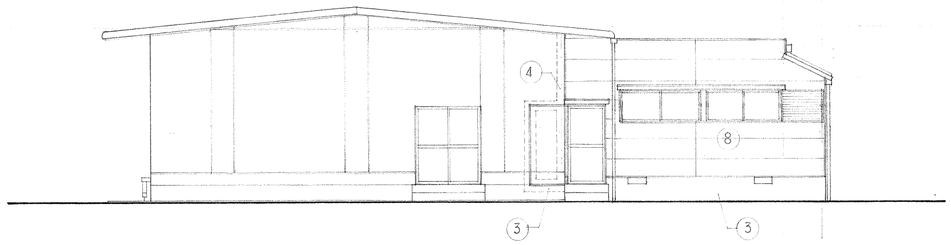




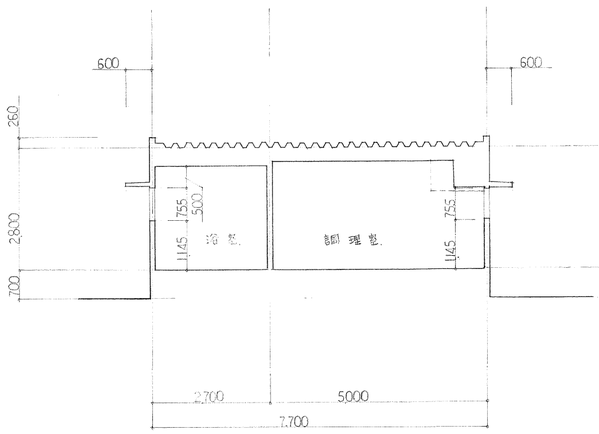
北面　西面

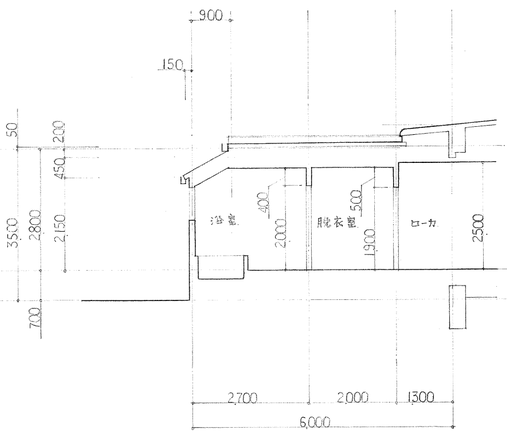
東面

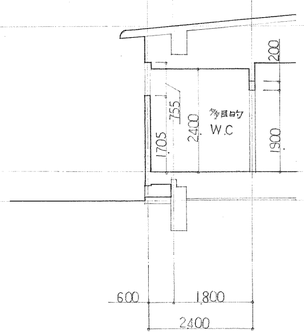


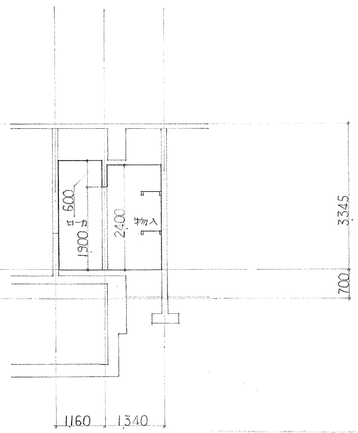


立面図　S＝1:100







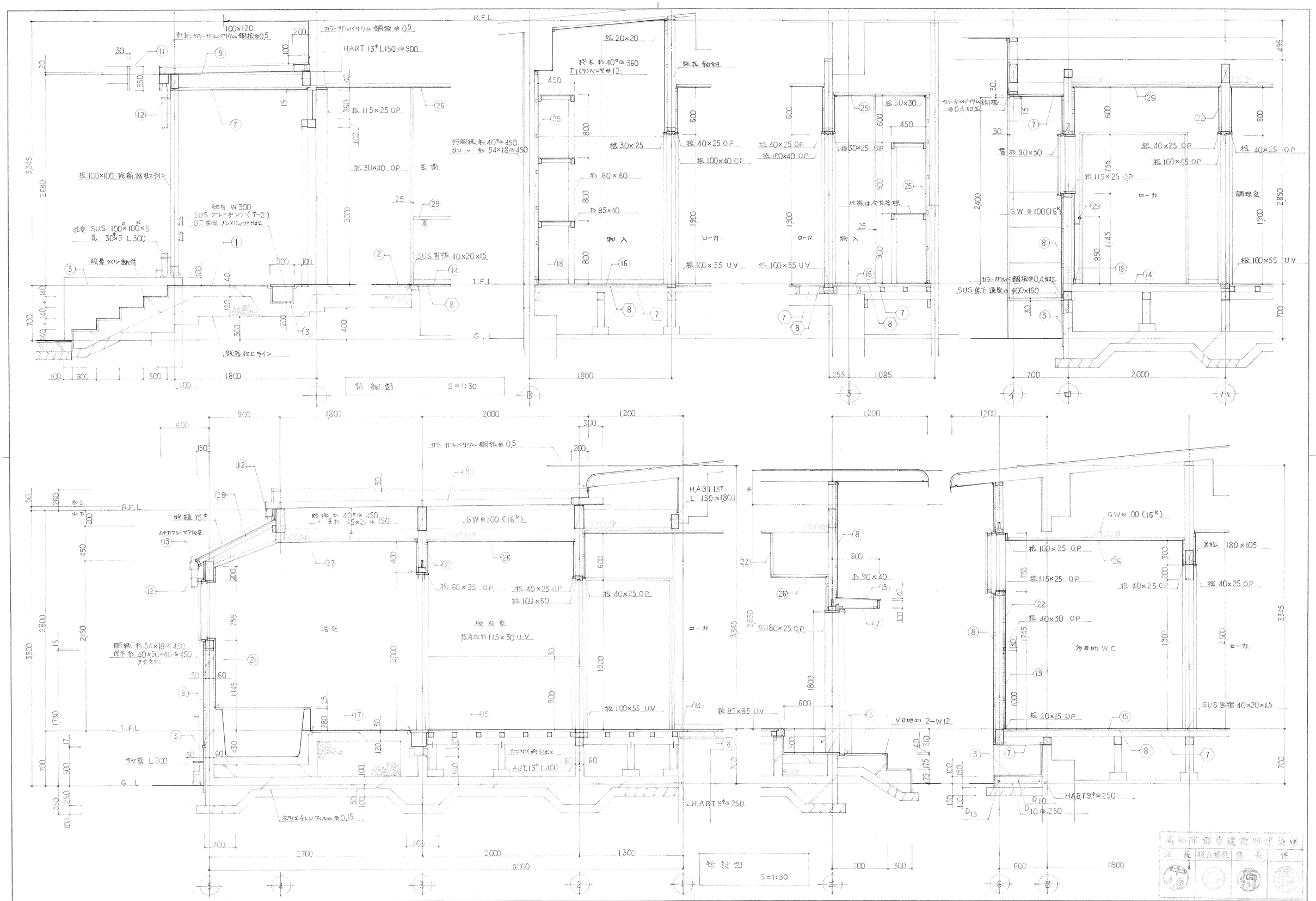


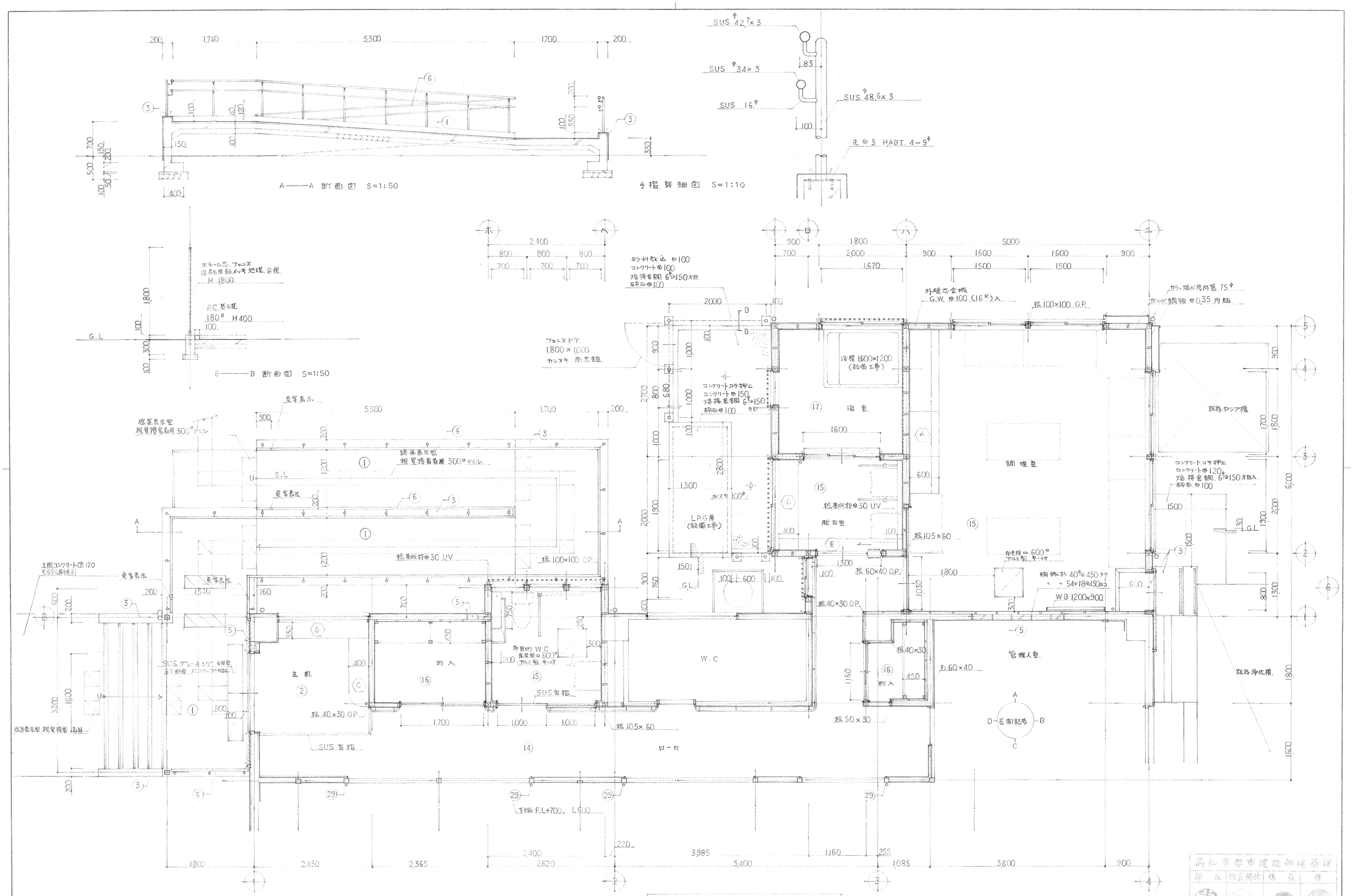
断面図　S＝1:100

高知市都市建設部建築課

課長	課長補佐	係長	係

スパイラル建築研究所 高知市神田716-3　PHONE. 0888(33)3547 高知県第688号　1級建築士大臣登録第146044号　依光敏明	年　月　日	工事名　海老川老人福祉センター増改築	工事設計図	NO A — 11
		図面名　立面図，断面図		SCALE 1/100

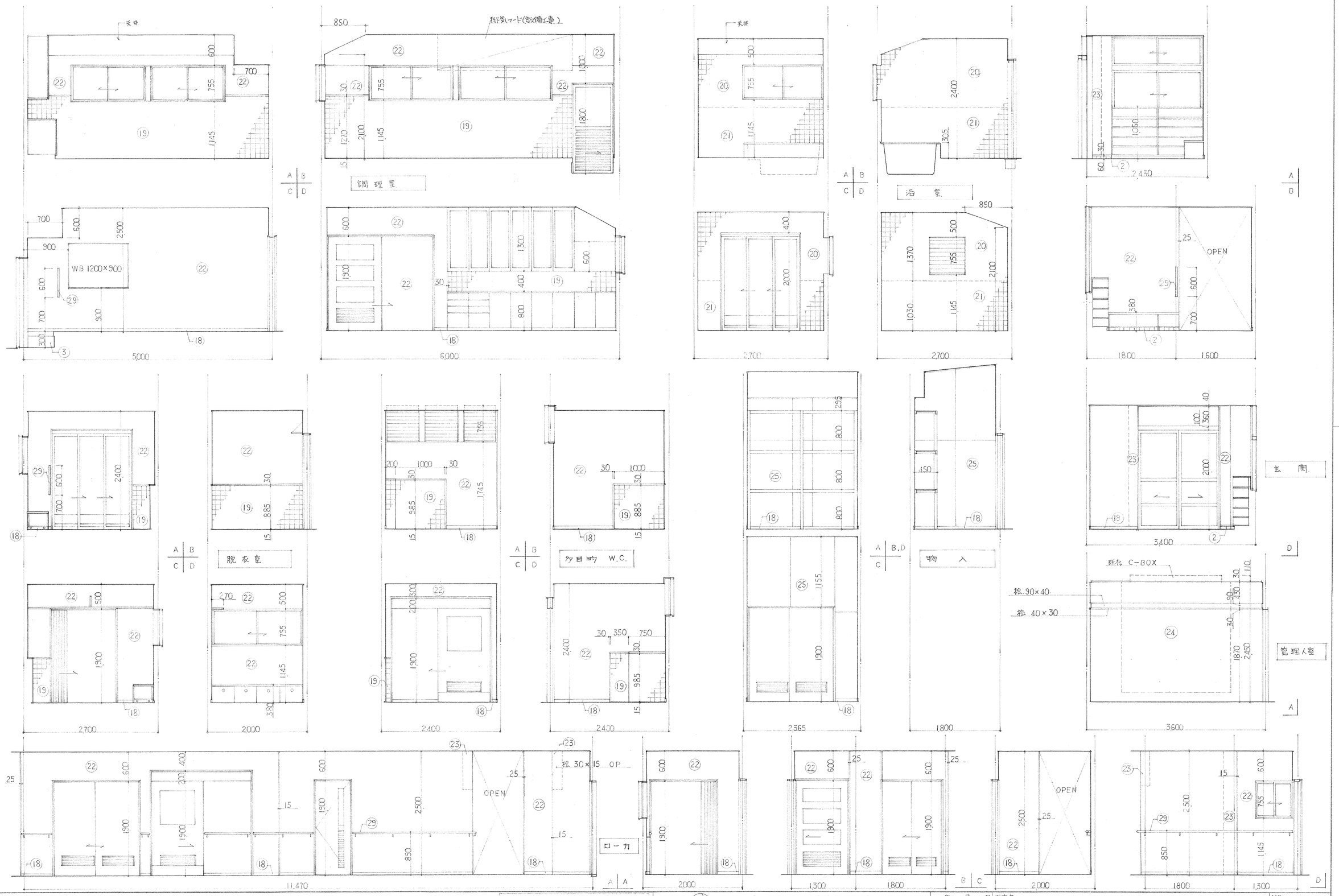

R.F.L
1.F.L
G.L
玄関
物入
ローカ
調理室
浴室
脱衣室
多目的 W.C.
矩計図
S=1:30
スパイラル建築研究所
高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明
工事名
海老川老人福祉センター増改築
工事設計図
NO A—12
図面名
矩計図
SCALE 1/30



スパイラル建築研究所

高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明

年 月 日	工事名	海老川老人福祉センター増改築	工事設計図
	図面名	平面詳細図	NO A — 13
			SCALE 1/50



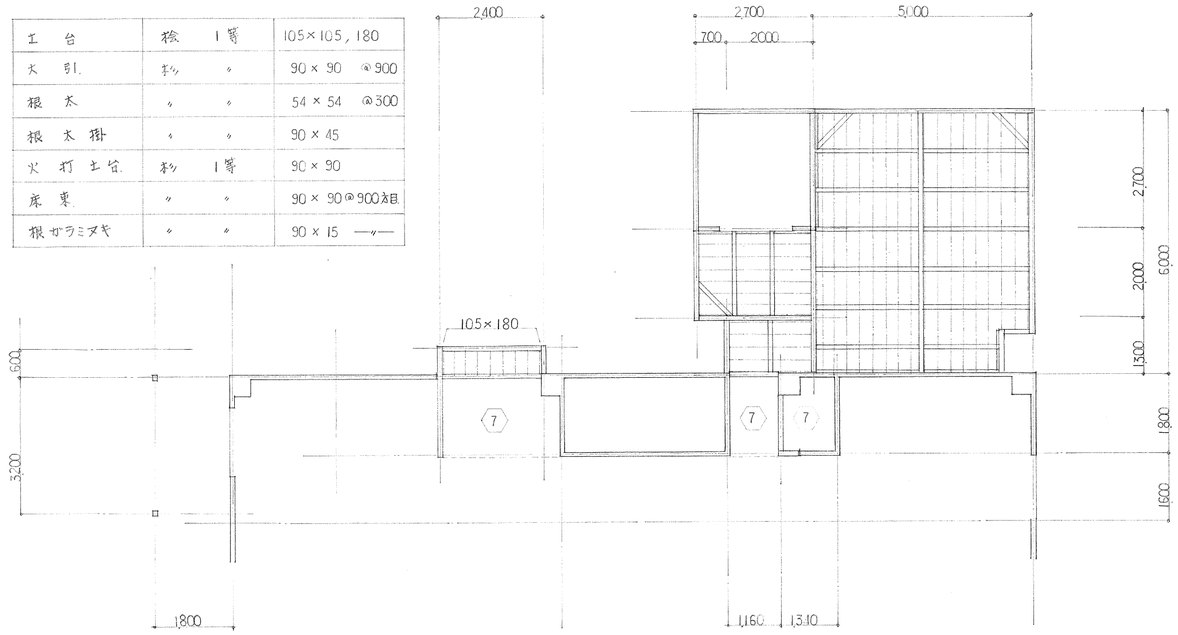
高知市中央建設部建築課
課長 係長 係員 係員

スパイラル建築研究所

高知市神田716-3　PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号　1級建築士大臣登録第146044号　依光敏明

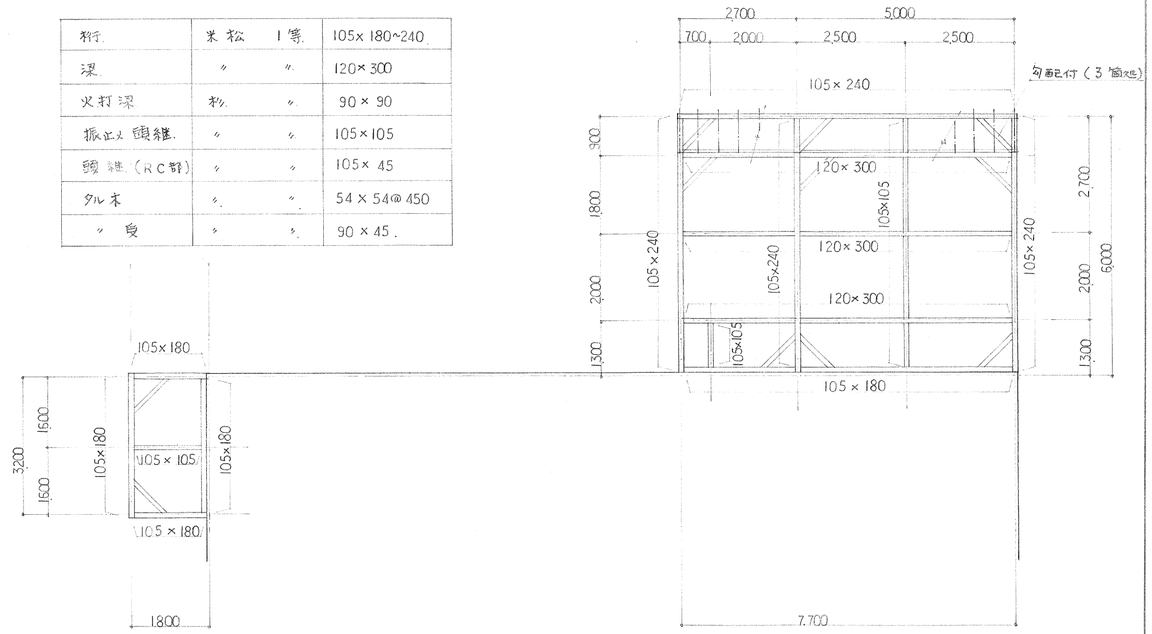
年月日	工事名	海老川老人福祉センター 増改築	工事設計図	NO A — 14
	図面名	展開図		SCALE 1/50

土台	檜 1等	105×105, 180
大引	杉 〃	90×90 @900
根太	〃 〃	54×54 @300
根太掛	〃 〃	90×45
火打土台	杉 1等	90×90
床束	〃 〃	90×90 @900 対目
根ガラミヌキ	〃 〃	90×15 —〃—

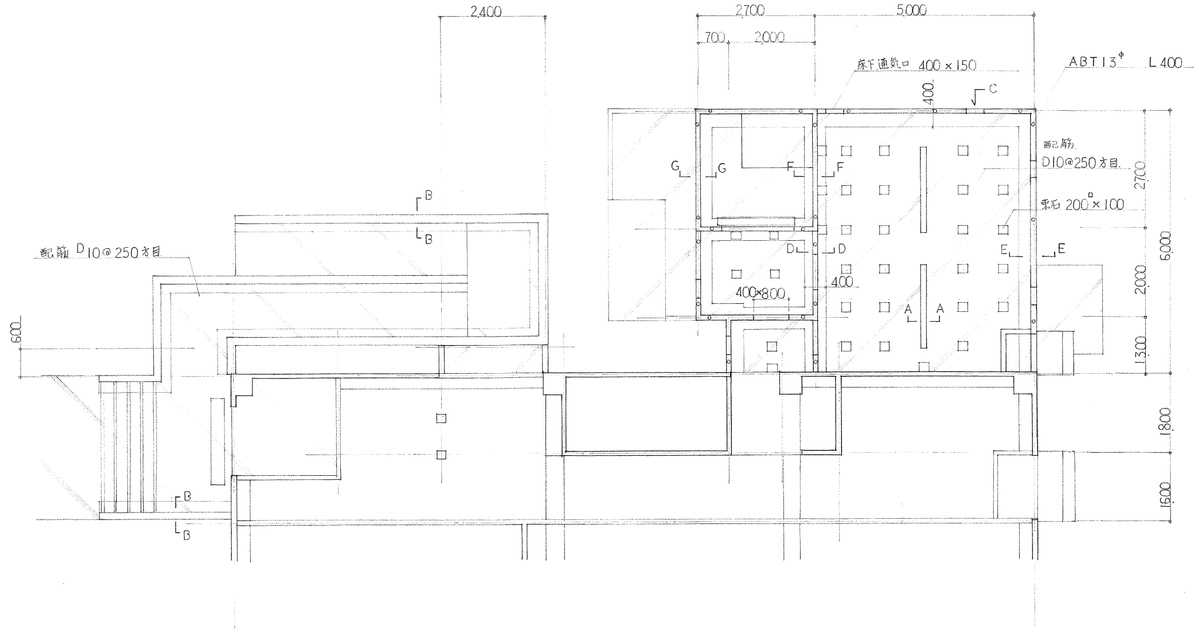


床伏図 S=1:100

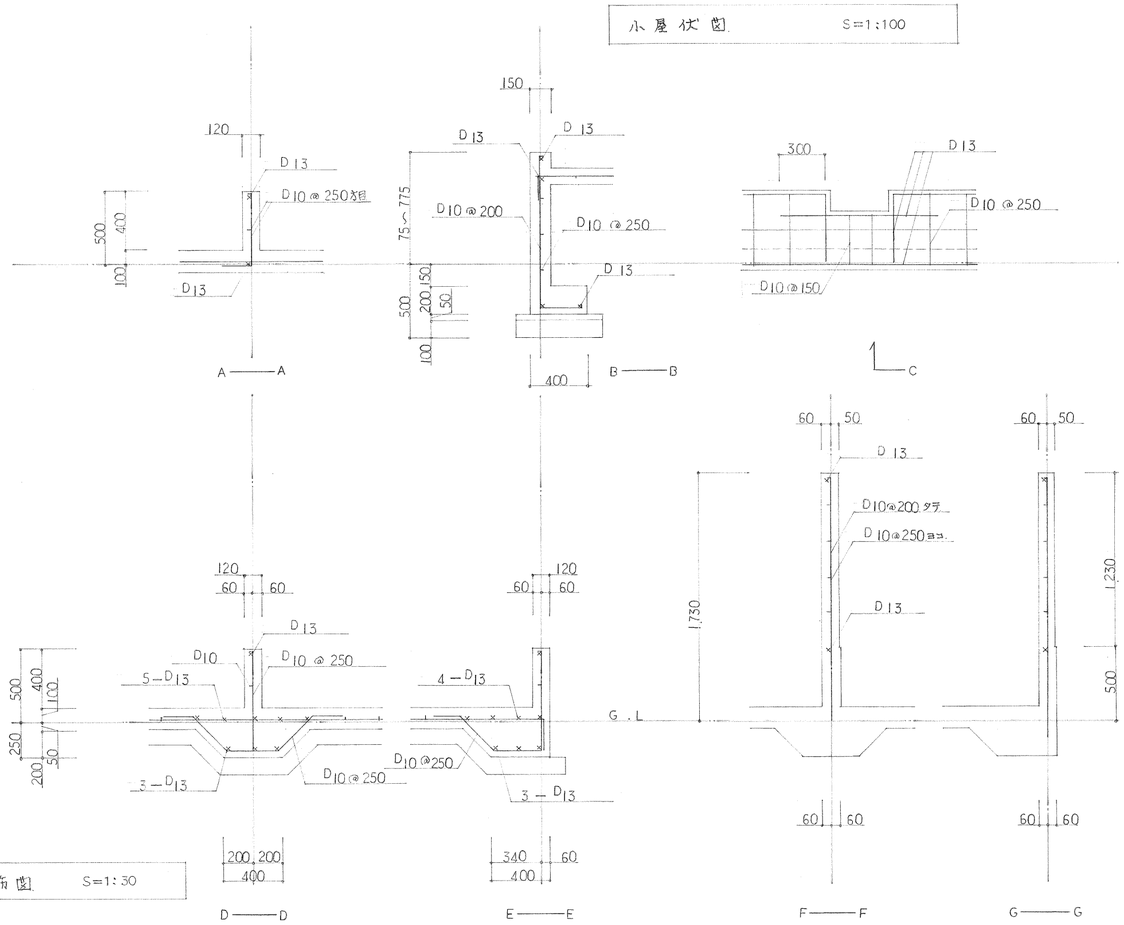
桁	米松 1等	105×180~240
梁	〃 〃	120×300
火打梁	杉 〃	90×90
振止め 鴨居	〃 〃	105×105
鴨居 (RC部)	〃 〃	105×45
タル木	〃 〃	54×54 @450
〃 母	〃 〃	90×45



小屋伏図 S=1:100



基礎伏図 S=1:100



配筋図 S=1:30

高知市都市建設部建築課

課長	課長補佐	係長	係

スパイラル建築研究所
高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明

年 月 日	工事名	海老川老人福祉センター増改築 工事設計図	NO A — 15
	図面名	基礎伏図, 床伏図, 小屋伏図	SCALE 1/100, 30

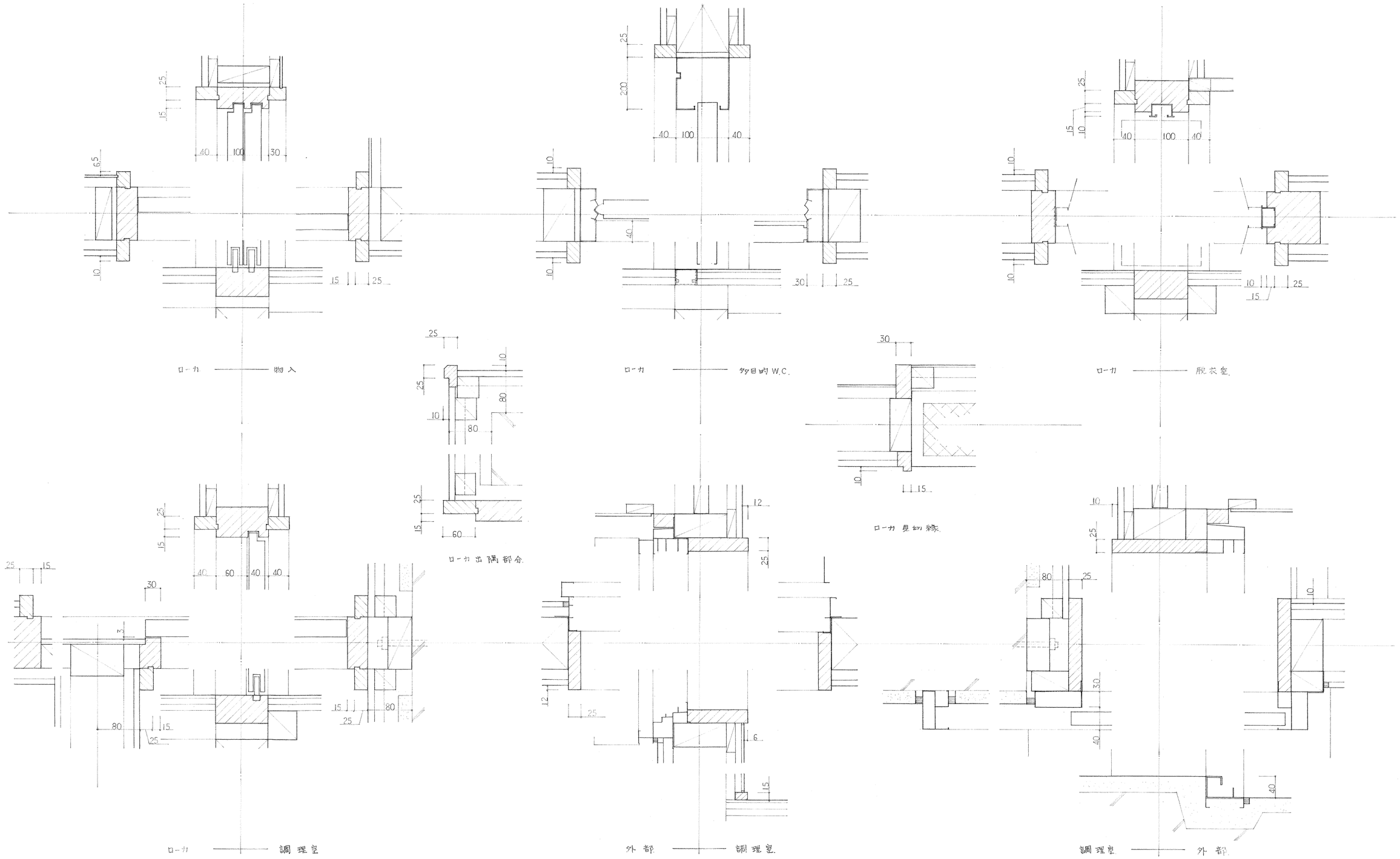
柱	檜 1等	105×105
間柱	杉 1等	90×30 @ 450
胴縁	〃	54×18 @ 300 / 450
筋違	〃	90×45
母	〃	90×30

高知市都市建設部建築課
受 検 確認 住 宅 課

スパイラル建築研究所

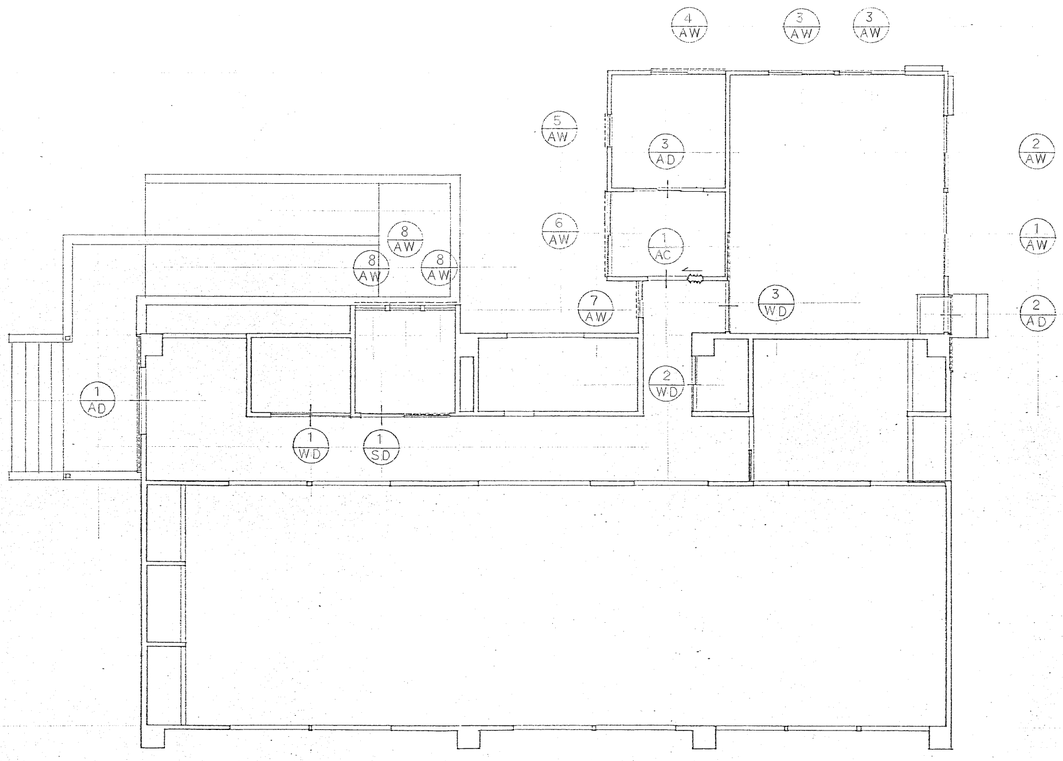
高知市神田716-3　PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号　1級建築士大臣登録第146044号　依光敏明

年 月 日	工事名	海老川老人福祉センター 増改築	工事設計図 NO A — 16
	図面名	軸 組 図	SCALE 1/50

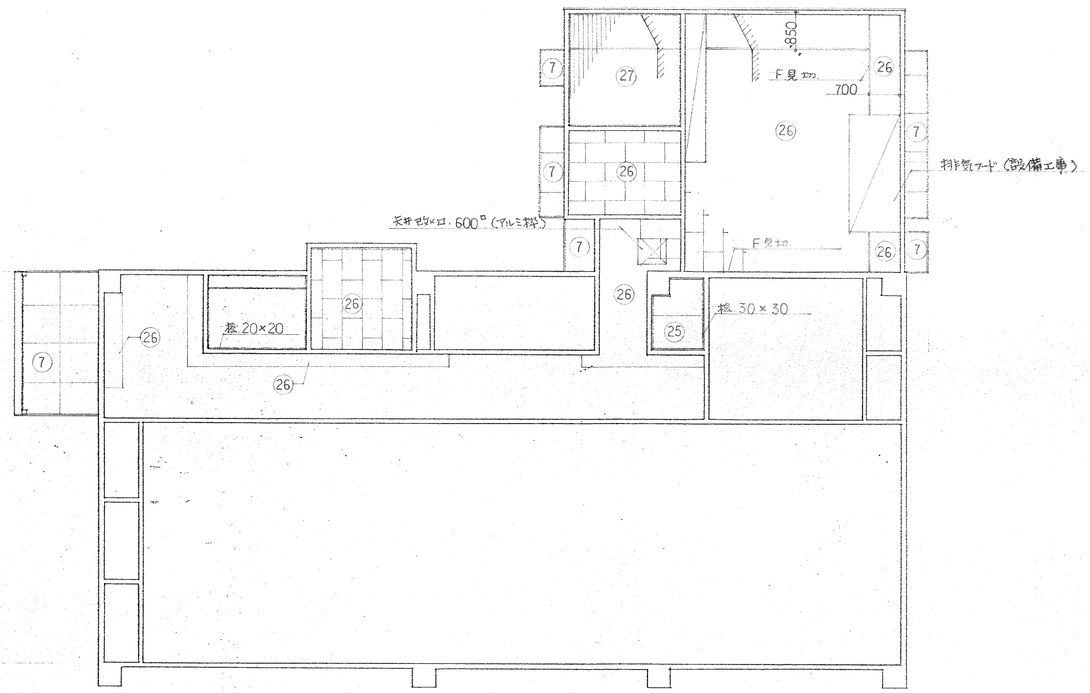


高知市都市建設部建築課			
課長	課長補佐	係長	係

スパイラル建築研究所 高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547 高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明	年 月 日	工事名	海老川老人福祉センター 増改築	工事設計図 NO A ― 17
		図面名	各部詳細図	SCALE 1/5



建具配置図　S=1:100



天井伏図　S=1:100

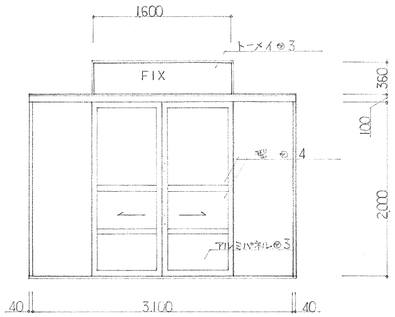
高知市都市建設部建築課

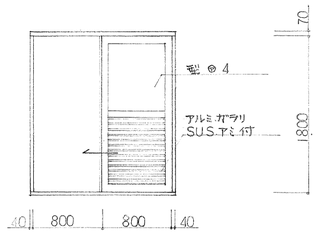
課長	課長補佐	係長	係

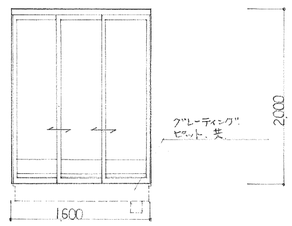
スパイラル建築研究所 高知市神田716-3　PHONE. 0888(33)3547 高知県第688号　1級建築士大臣登録第146044号　依光敏明	年　月　日	工事名	海老川老人福祉センター増改築　工事設計図	NO A—18
		図面名	天井伏図　建具配置図	SCALE 1/100

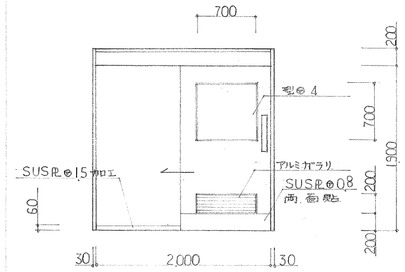
符号	数量 見必	取付箇所											
			1 A.D	1	玄関	2 A.D	1	調理室 勝手口	3 A.D	1	浴室	1 SD	1	多目的 W.C
				70, 100	アルミ		70	アルミ		110	アルミ ホワイト		100	
型式		材料	アルミ引違戸 RC用 ランマFIX		外付タイプ(内付共)	アルミ引戸 RC用		外付タイプ	アルミ3枚引戸 W用		内付タイプ	上吊式軽量スチール引戸 W用		片面戸袋付タイプ

各図、寸法





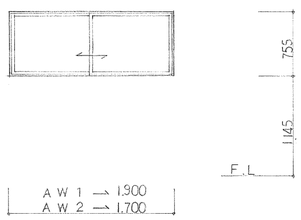


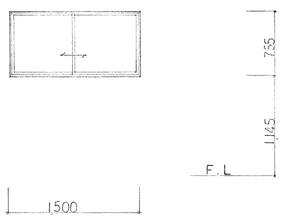


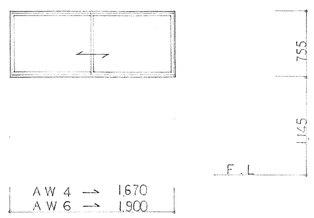
(本体共)

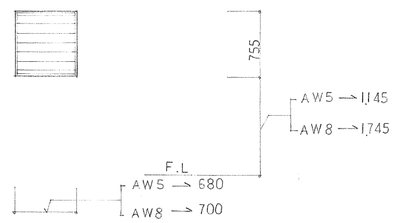
建具	塗料	硝子											
			SUS板@2 W70		トーメイ@5, 型@4	SUS板@2 W70		型@4	SUS.ピット.グレーチング		強化樹脂 半トーメイ		型@4
	金物		取手 SUS L600	ピース.アングル20×15		取手 SUS. L300	ピース.アングル20×15		取手.ロック 付属金物一式			化粧鋼板	
			シリンダー.カマ錠			シリンダー.カマ錠						ハンドル(SUS) 表示錠 自閉装置 ストッパー 他 付属金物一式	
			シリンダー.極錠										

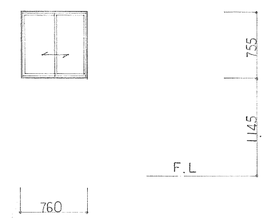
1 AW	2 AW	1, 1	調理室 アルミ ホワイト	3 AW	2	調理室 アルミ ホワイト	4 AW	6 AW	1, 1	AW4→浴室 AW6→脱衣室 アルミ ホワイト	5 AW	8 AW	1, 3	AW5→浴室 AW8→多目的W.C アルミ ホワイト
アルミサッシ 両引戸 戸袋付 W用			半外付タイプ	アルミサッシ 両引戸 戸袋付 W用		半外付タイプ	アルミサッシ 格子一体型 W用			半外付タイプ	アルミルーバー窓 格子付 W用			半外付タイプ





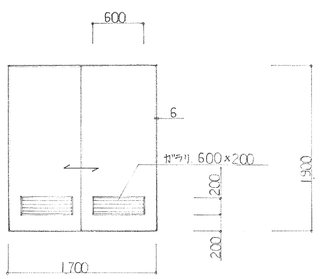


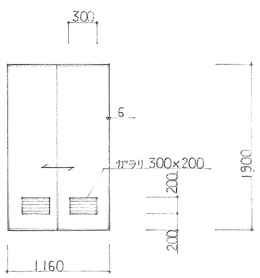


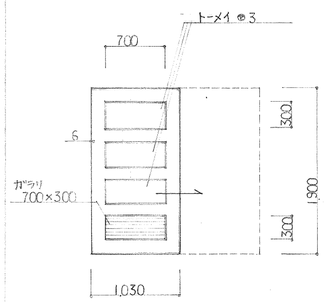


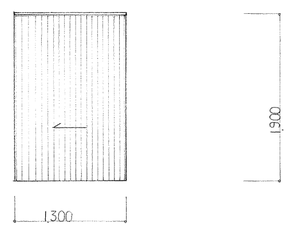
	型@4			型@4			型@4			型@6		型@4	
クレセント		中柱→アルミ目板付	クレセント		中柱→アルミ目板付	クレセント			オペレーターハンドル			クレセント	
面戸→スチール枠断熱材入 4面処		サラン.アミ戸	〃 在		サラン.アミ戸	格子(タテ型) W45			格子(タテ型)→(持出タイプ)			格子(タテ型) W45	
戸袋→アルミ枠 鋼板.アルミヨコリブ						サラン.アミ戸			サラン.アミ戸			サラン.アミ戸	

1 WD	1 30	物入(大)	2 WD	1 30	物入(小)	3 WD	1 33	調理室	1 AC	1	脱衣室		
		T2 掘ベニヤ@4.両面フラッシュ			T2 掘ベニヤ@4.両面フラッシュ			T2 掘ベニヤ@4.両面フラッシュ			ビニールレザー(防炎加工)		
木製 引違戸		小口アテ,ガラリ共 桧	木製 引違戸		小口アテ,ガラリ共 桧	木製 引戸		小口アテ,ガラリ共 桧	アコーディオンカーテン(ホームタイプ)		エッジ.アルミ製		









アルミ合金.フラットレール	O.P		アルミ合金.フラットレール	O.P		アルミ合金.フラットレール	O.P	トーメイ@3					
ナイロン.戸車 36φ			ナイロン戸車 36φ			ナイロン戸車 36φ							
SUS.ホリコミ取手 L121			SUS.ホリコミ取手 L121			SUS 取手 L600							
						シリンダー.カマ錠			レール.アルミ製(埋込加工)				
									マグネットラッチ				
									付属品一式				

高知市都市建設部建築課

課長	課長補佐	係長	係

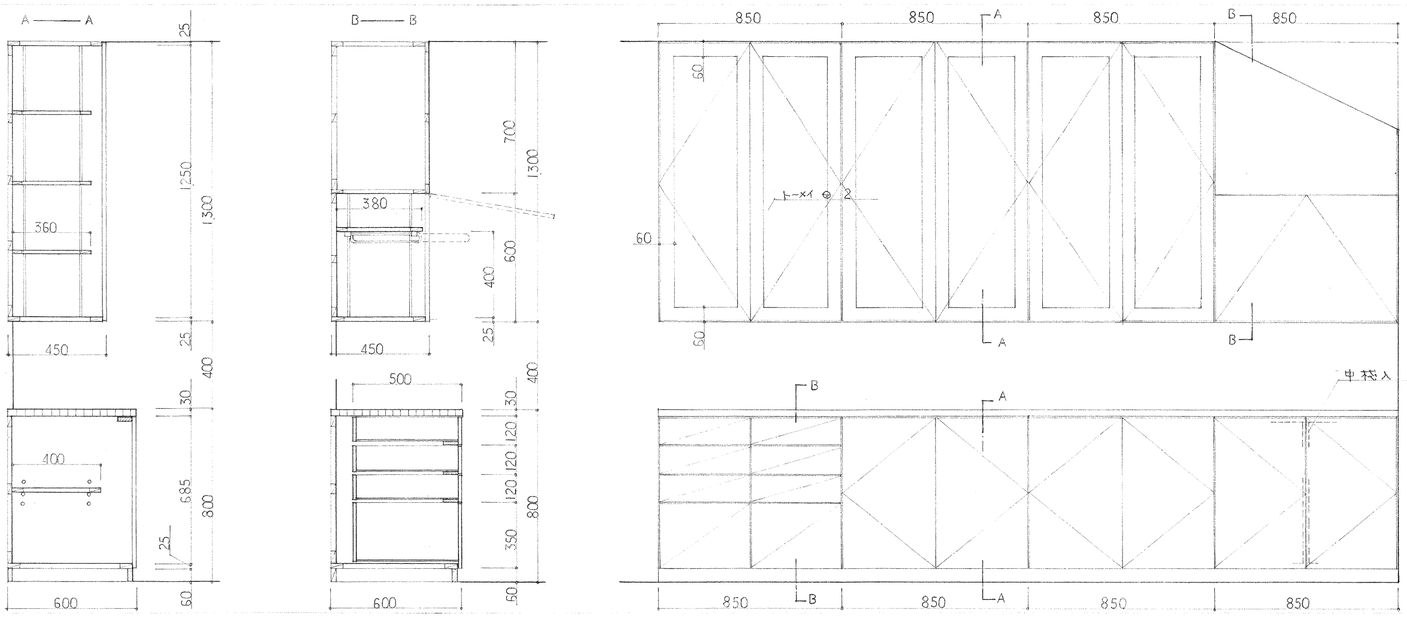
スパイラル建築研究所
高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敏明

年 月 日	工事名	海老川老人福祉センター増改築	工事設計図	NO A — 19
	図面名	金属製、木製建具リスト		SCALE 1/50

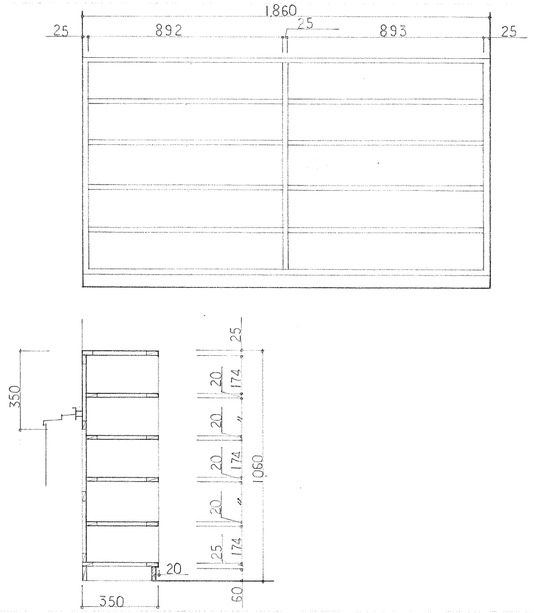
設置場所、箇処

容則、寸法

〈A〉 調理室　食器収納台 L3,400×H800×D600　食器吊戸棚 L3,400×H1,300×D450　1箇処



〈B〉 玄関　下足箱 L1,860×H1,060×D350　1箇処



材料　天板　桧集成材 @30 U.V　ポリ合板フラッシュ @25　背アテ（ラワンベニヤ）貼　前扉 @20、中タナ @20（小口、コア貼）

磧子　トーメイ @2

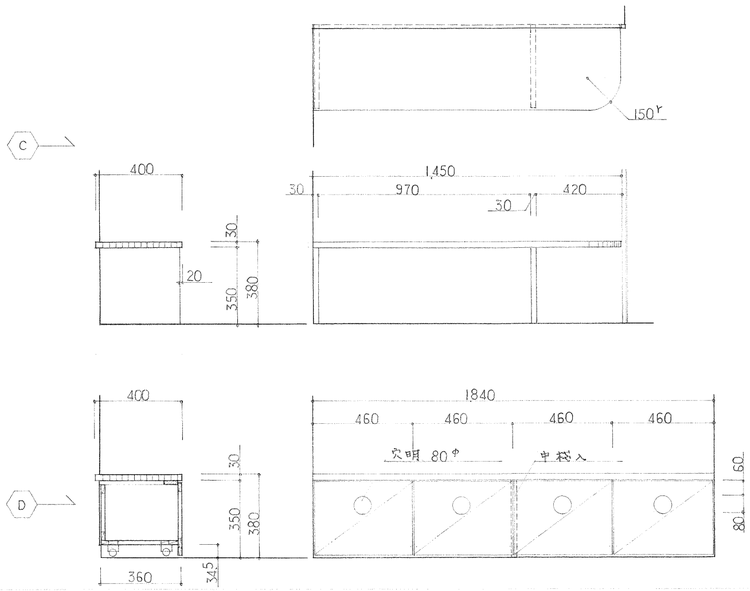
塗装　U.V

金物　SUS、カール丁番　SUS ダボ 9φ、ダボ受、ダボ受レール、SUS、スライドレール　スライドハンガー 5箇付（S.カン各5ケ付）L350、ソフトダウンステー、SUS ハンドル L300（全域、ヨコ付）名札差し（大型）→ 収納内台付

ポリ合板フラッシュ @25，20（小口、コア貼）

〈C〉 玄関ベンチ L1,450×H380×D400　1箇処

〈D〉 脱衣室ベンチ（カゴ共）L1,840×H380×D400　1箇処

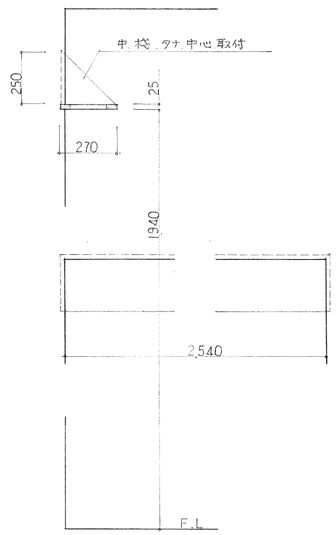


天板、側板共　桧集成材 @30 U.V.　カゴ → ポリ合板フラッシュ @25（小口コア貼）、内車部面板芯補強

U.V

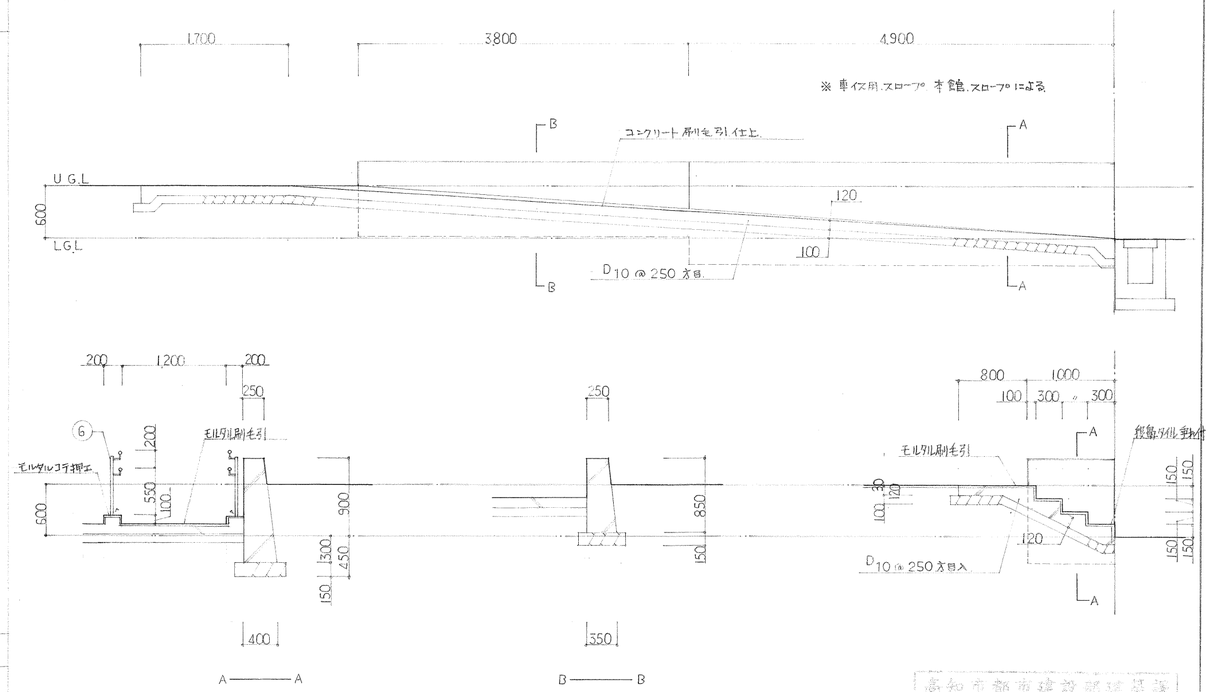
樹脂製、キャスター（プラコロ）各4箇付（面付タイプ）

〈E〉 脱衣室、タナ L2,540×W270×@25　1箇処



ポリ合板フラッシュ @25 中桟共（小口、コア貼）

家具リスト S=1:20

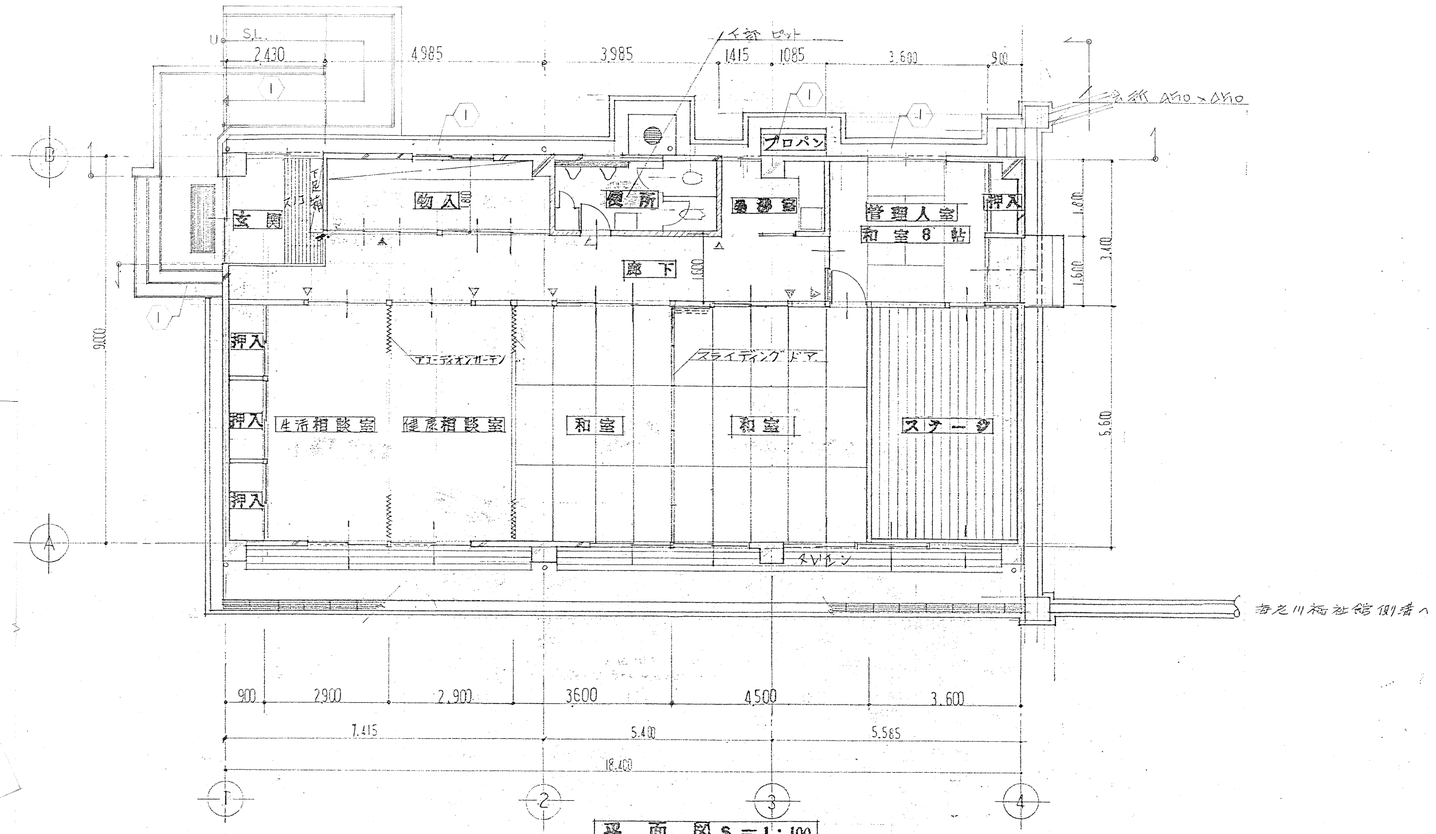


外部階段、スロープ詳細図 S=1:50

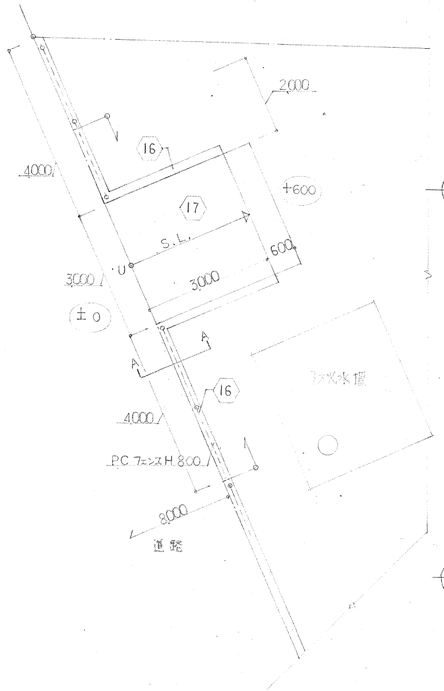
高知市都市建設環境課　課長　係長補佐　係長　係

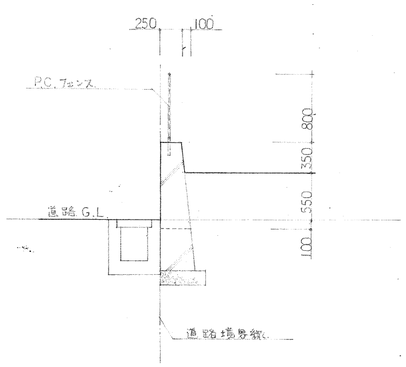
スパイラル建築研究所
高知市神田716-3　PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号　1級建築士大臣登録第146044号　依光敏明

年月日	工事名	海老ノ毛人福祉センター増改築	工事設計図	NO A — 20
	図面名	家具リスト、外部階段、スロープ詳細図		SCALE 1/20, 50

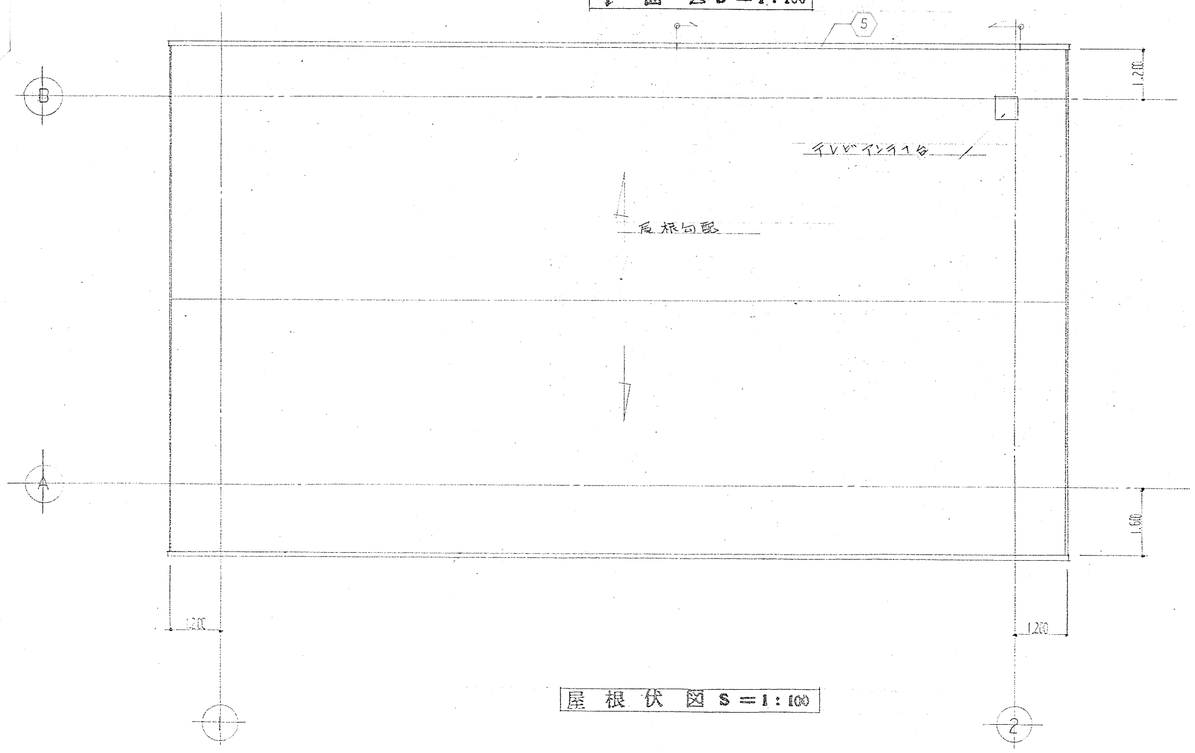


平面図 S＝1：100





A——A 断面図 S=1:50



屋根伏図 S＝1：100

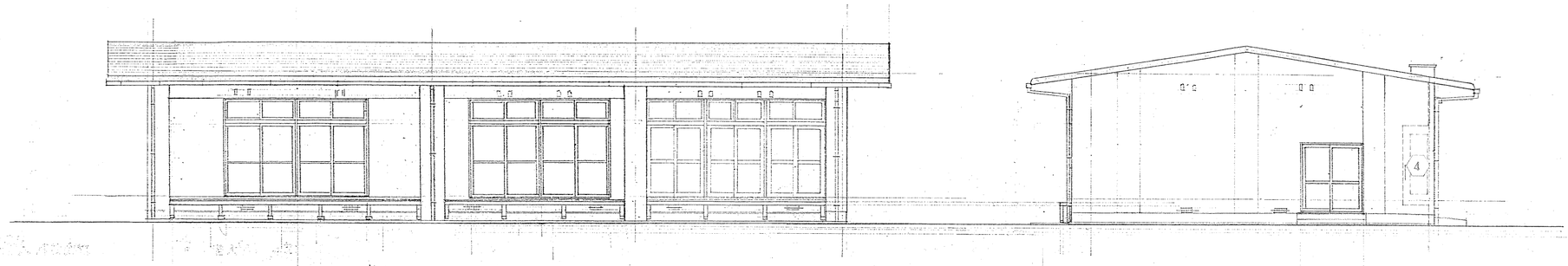
凡例

	鉄筋コンクリート造
	ブロック造
	木造
△	室名札（平付型）

高知市都市建設部 検査 | 検査補佐 | 係 | 主査

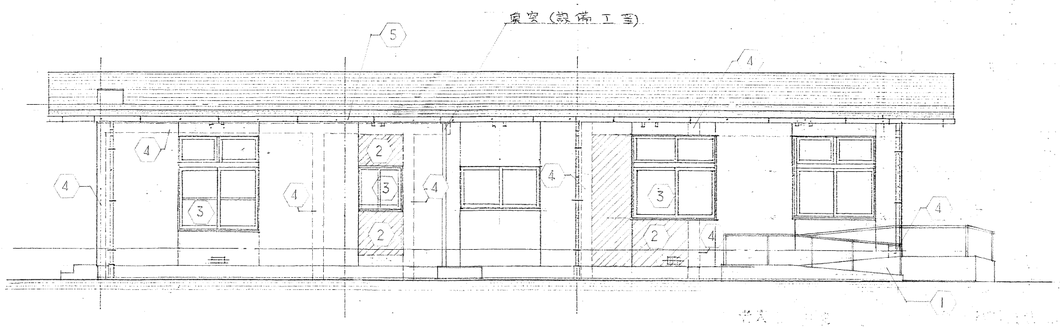
スパイラル建築研究所
高知市神田716-3　PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号　1級建築士大臣登録第146044号　依光敏明

年　月　日	工事名	海老川老人福祉センター 増改築	工事設計図	NO A—21
	図面名	平面図、屋根伏図	解体工事	SCALE 1/100

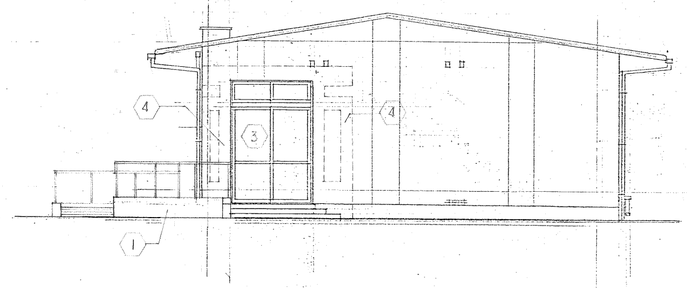


南面立面図　S＝1：100

東面立面図　S＝1：100



北面立面図　S＝1：100



西面立面図　S＝1：100

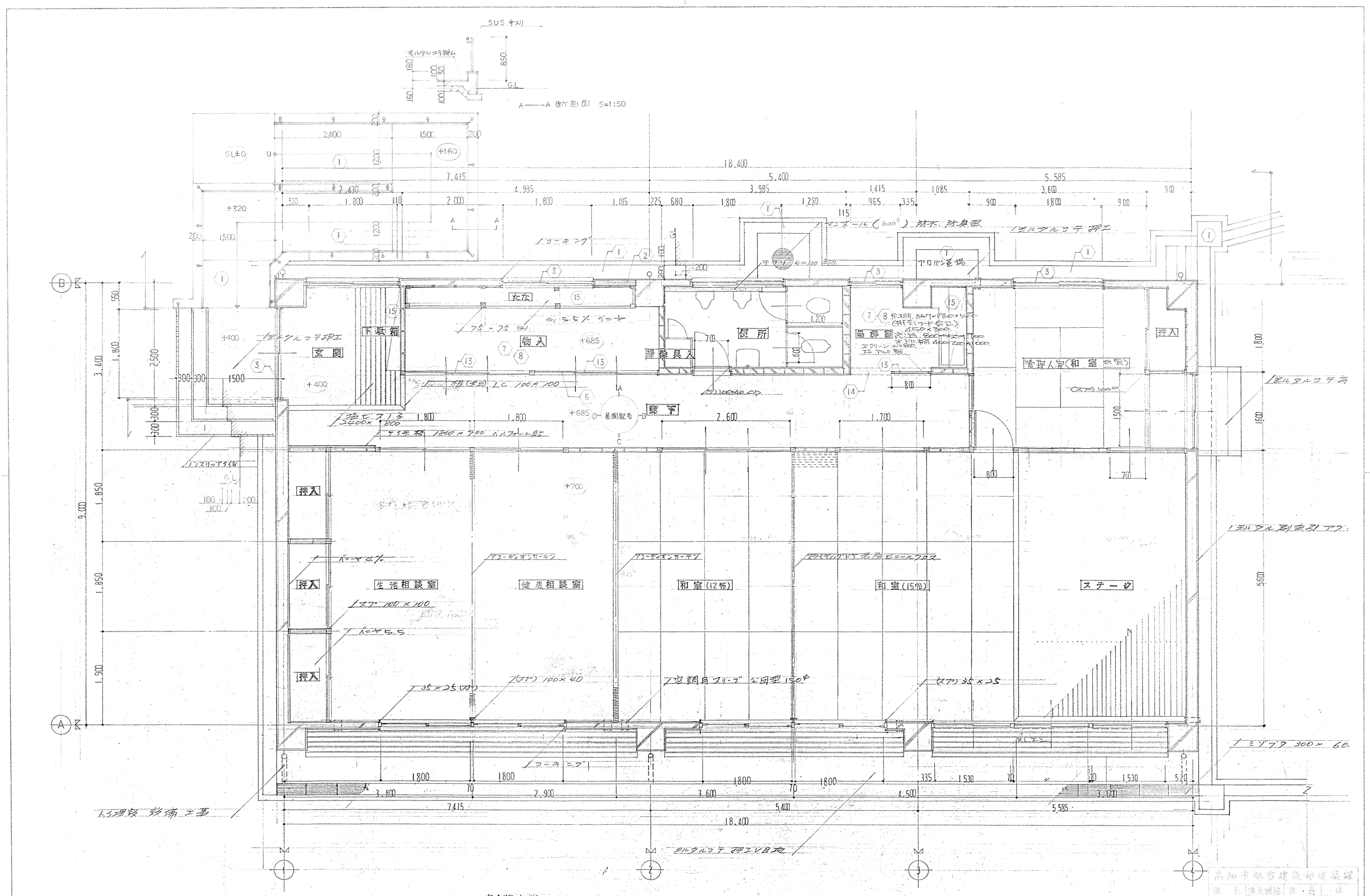
高知市都市建設部建築課

課長	課長補佐	係長	係
中村		河	梅

スパイラル建築研究所

高知市神田716-3　PHONE. 0888(33)3547
高知県第668号　1級建築士大臣登録第146044号　依光敏明

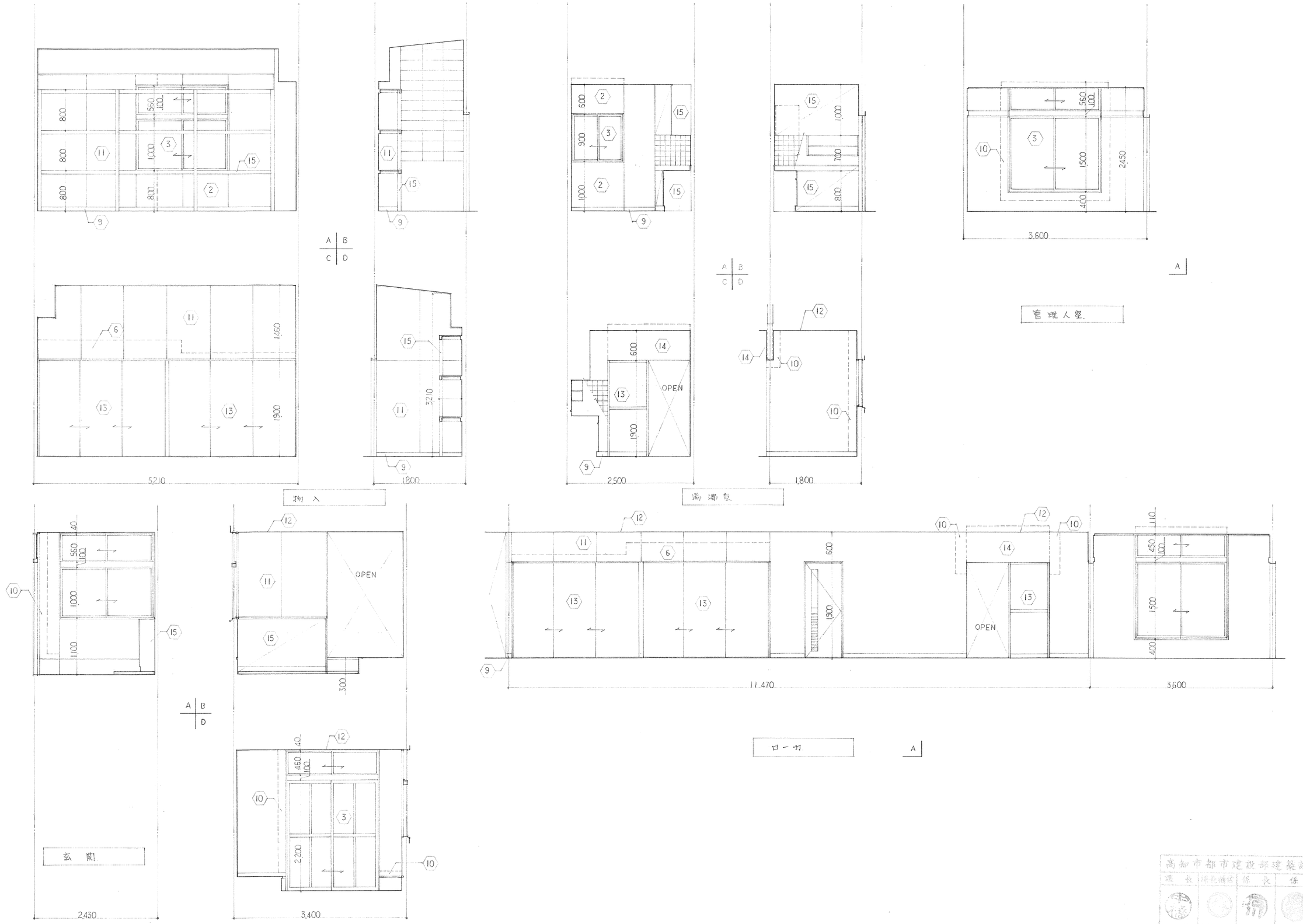
年　月　日	工事名	海老川老人福祉センター 増改築	工事設計図	NO A － 22
	図面名	立面図	解体工事	SCALE 1/100



老人福祉センター(B棟)

1階平面詳細図 S=1:50

スパイラル建築研究所 高知市神田716-3 PHONE. 0888(33)3547 高知県第688号 1級建築士大臣登録第146044号 依光敬明	年 月 日	工事名 海老川老人福祉センター増改築	工事設計図	NO A —23
		図面名 平面詳細図	解体工事	SCALE 1/50



スパイラル建築研究所
高知市神田716-3　PHONE. 0888(33)3547
高知県第688号　1級建築士大臣登録第146044号　依光敏明

年　月　日	工事名	海老川老人福祉センター増改築　工事設計図	NO A — 24
	図面名	展開図	SCALE 1/50 END

高知市都市建設部建築課
課長　課長補佐　係長　係